



ターゲット16.6

第3回

市政アンケート調査報告書

(令和2年度実施)



田村市

目 次

I	調査の概要	3
《結果》		
	～ 第3回市政アンケート調査 結果の概要 ～	6
	～ 第3回市政アンケート調査 結果の分析 ～	7
《詳細》		
II	市政アンケート結果(属性等)	23
III	市政アンケート結果(市民意識調査編)	27

○発行日 令和3年6月
○発行 田村市 総務部 経営戦略室
〒963-4393 田村市船引町船引字畑添76番地2
メール：info@city.tamura.lg.jp
電話：0247-81-2117 FAX：0247-82-5577

I 調査の概要

1 実施目的

市民が将来にわたり、安全で安心して暮らせる地域社会を目指し、さらに住みよいまちを目指す施策づくりのための資料として田村市政アンケート（市民満足度調査）を実施する。

2 調査項目

調査項目	◆市民意識調査編 属性・市民意識・市政要望 31問 ※市政評価編については、第2次田村市総合計画アンケート調査を実施したことから、第3回市政アンケートでは実施しておりません。 第2次田村市総合計画アンケート結果については、市ホームページをご覧ください。 《市総合計画アンケート》 ○対象：18歳以上の市民 2,000人 ○期間：令和2年10月23日～11月9日 ○主な調査項目：田村市の住み心地 市の取り組みへの満足度・重要度 など 
------	---

3 調査対象

(1) 住民基本台帳（18歳以上）より無作為抽出した調査対象者1,000人

	男性	女性	計
18～19歳	17人	21人	38人
20～29歳	80人	73人	153人
30～39歳	91人	86人	177人
40～49歳	77人	76人	153人
50～59歳	79人	82人	161人
60～69歳	86人	82人	168人
70～79歳	67人	75人	142人
80歳～	3人	5人	8人
計	500人	500人	1,000人

参考（18歳以上80歳以下）

田村市人口：26,828人

男：13,867人

女：12,961人

（令和2年10月1日現在）

4 実施日

令和3年1月20日から2月19日まで

5 回答数

	調査区分	対象者数	回答者数	回収率
第3回(R02)	アンケート調査票	1,000人	414人	41.40%
第2回(R01)	アンケート調査票	1,000人	443人	44.30%
第1回(H30)	アンケート調査票	1,000人	444人	44.40%

6 担 当
田村市 総務部 経営戦略室

7 調査内容

◇市民意識調査編 31問

○属性ほか

問1～5 属性（年齢、性別、居住地域、家族の人数、職業）

問6 田村市に住み続けてからの年数

問7 田村市の住みやすさ

○市民サービスについて

問8 市役所職員の対応 ※市役所職員の対応で改善してほしい点

○新型コロナウイルス感染症について

問9 新型コロナウイルス感染症による生活への影響、困りごと

問10 今後、市に求める支援制度（自由記載）

○公共交通について

問11 普段の公共交通の利用状況

問12 路線バスの利用状況

問13 乗合タクシーの利用状況

○防災について

問14 生活の中で、不安に思う災害

問15 災害時、準備しているもの

問16 災害時の備えについて、あなたやご家族の取り組み

問17 災害関連情報の入手方法

問18 田村市防災マップについて

問19 避難勧告等発令時、どの時点で避難を開始するか

問20 災害発生時、どのような呼びかけで避難を開始するか

○こおりやま広域連携中枢都市圏について

問21 こおりやま広域連携中枢都市圏への加入の認知度 ※充実を望む取り組み

○電子決済・各種手続きの電子化について

問22 電子決済の利用について

問23 市税等の電子決済開始の認知度

問24 市税等の電子決済について利用したいかどうか

問25 各種手続きで、今後電子化を望むもの

○情報提供について

問26 市の情報やイベント情報を知る手段

問27 一番利用するSNSの種類

問28 市の政策や情報を知るため、今後もっと力を入れてほしいもの

問29 市の情報で欲しい情報、必要としている情報

○その他（自由記載）

問30 生活の中での困りごと

問31 市政運営についてのご意見・ご要望

※自由記載（問10、30、31）は、
本報告書には掲載しておりません。

8 集計の見方

(1) 集計中の「n」は、回答者総数です。該当する回答を、複数答える質問については該当者数で、100%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数です。

(2) 図表および本文中の数値(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100%にならない場合があります。

(3) 本報告書中、表やグラフなどの見出しおよび文章中での回答選択肢は、本来の意味を損なわない程度に省略して掲載している場合があります。

～ 第3回市政アンケート調査 結果の概要 ～

本市では、市民が将来にわたり、安全で安心して暮らせる地域社会を目指し、さらに住みよいまちを目指す施策づくりのための資料として田村市政アンケート（市民満足度調査）を実施しています。

本年度も下記のとおり調査を実施し、結果がまとまりましたのでお知らせします。

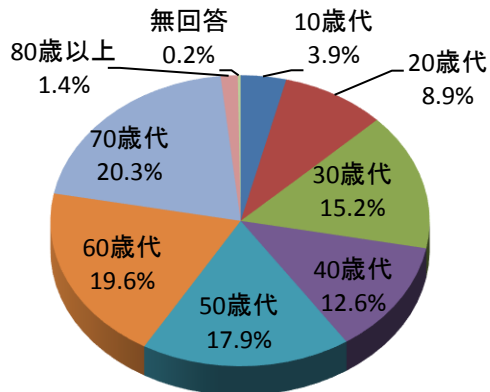
1. 調査概要

実施期間	令和3年1月20日から2月19日まで
調査対象	住民基本台帳(18歳以上)より無作為抽出した1,000人
調査項目	◆市民意識調査編 属性・市民意識・市政要望 31問 ※市政評価編については、第2次田村市総合計画アンケート調査実施をしたことから、第3回市政アンケートでは実施しておりません。 第2次田村市総合計画アンケート結果については、市ホームページをご覧ください。 ○対象：18歳以上の市民 2,000人 ○期間：令和2年10月23日～11月9日 ○主な調査項目：田村市の住み心地 市の取り組みへの満足度・重要度 など

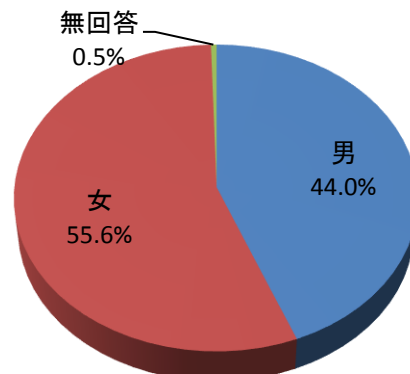
～ 第3回市政アンケート調査 結果の分析 ～

1. 回答者の属性・田村市の住みごころ

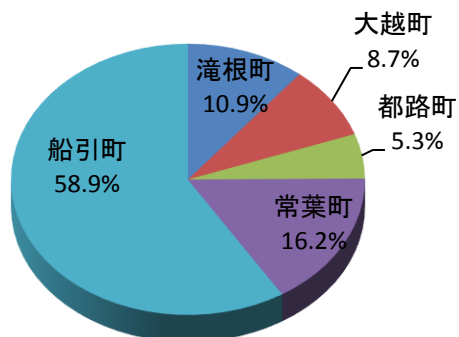
問1 年齢（年代別）（n=414）



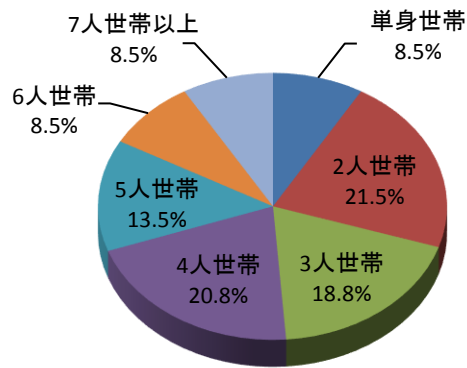
問2 性別（n=414）



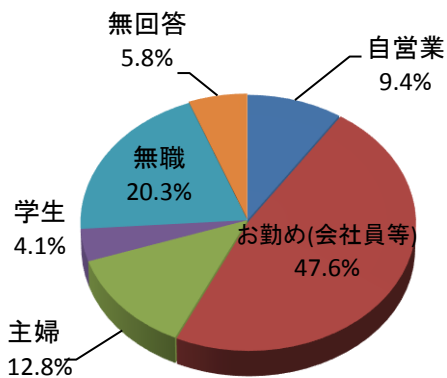
問3 居住地域（n=414）



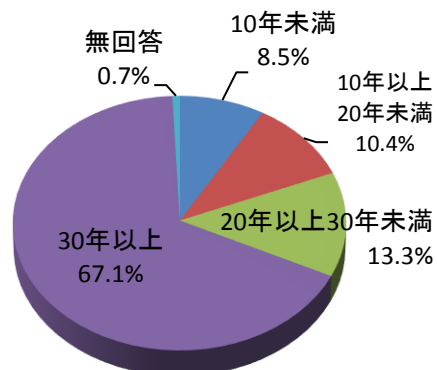
問4 家族の人数（n=414）



問5 職業（n=414）



問6 田村市に住み続けてからの年数（n=414）

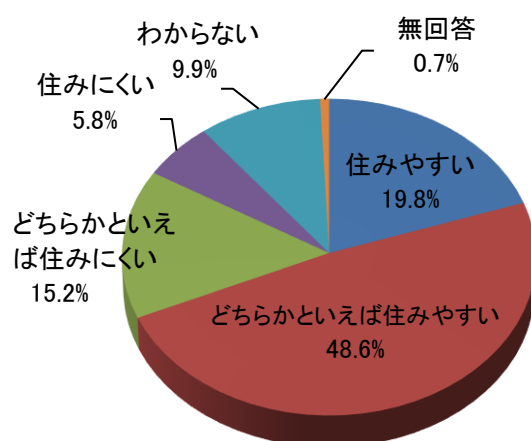


1. 回答者の属性・田村市の住みごごち

問7 田村市の住みやすさについて、あてはまるもの1つに○をつけてください。

「住みやすい（どちらかといえば住みやすい）」が6割を超える
「田村市の住みごごち」について、前回の数値よりアップ

住みやすい（どちらかといえば住みやすい）	68.4%	（前回 65.5%）
住みにくい（どちらかといえば住みにくい）	21.0%	（前回 24.2%）
わからない	9.9%	（前回 7.4%）
無回答	0.7%	（前回 2.9%）



(n=414)

《市民意識調査編》

2. 市民サービスについて

問8 市役所職員の対応についてどう思われますか？

あてはまるもの1つに○をつけてください。

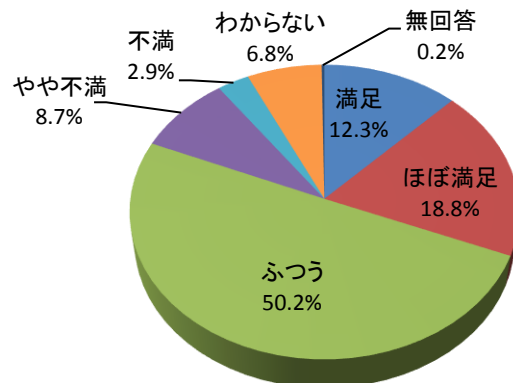
「満足（ほぼ満足）」が約3割、「不満（やや不満）」が約1割
「不満（やや不満）」が前回より下がる

○満足（ほぼ満足）は31.1%で、前回の31.8%よりわずかに下がりました。

一方、不満（やや不満）は11.6%で、前回の19.1%より下がりました。

○満足（ほぼ満足）と答える方は前回とほぼ同じでしたが、不満（やや不満）と答える方は約2割から約1割に減少しました。

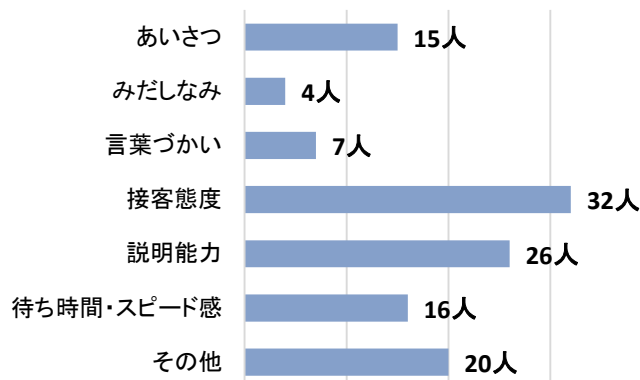
職員の意識改革・教育に努め、不満（やや不満）が少しでも減り、市職員として市民の皆さんに満足いただけるような行政サービスに努めます。



n = 414

※問8で、「やや満足」～「不満」とお答えした方にお聞きします。市役所職員の対応のどこを改善してほしいと思いますか？

あてはまるもの全てに○をつけてください。



n = 120

○今回も職員の対応で改善すべき点について、接客態度、説明能力が多くあげられています。

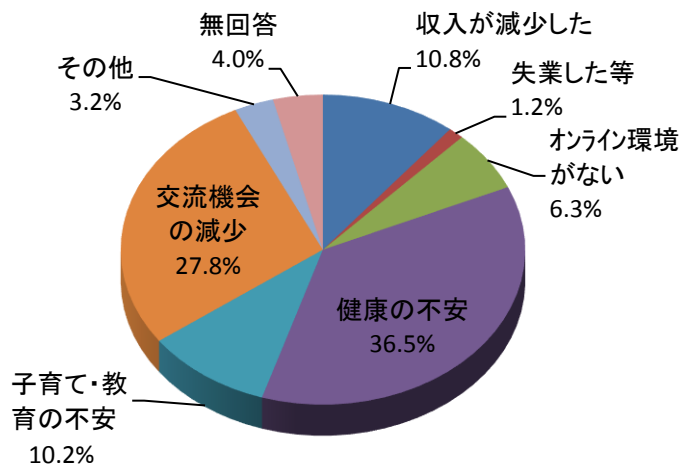
昨年は、不満の声の多かった「接客や説明能力」について、職員研修を実施。

引き続き改善に向けて職員の意識改革、教育に努めます。

3. 新型コロナウイルス感染症について

問9 新型コロナウイルス感染症による生活への影響、困りごとについてお聞きします。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「健康の不安」「交流機会の減少」との回答が多い
「収入の減少」「失業」など生活に影響を受けているとの回答が約1割

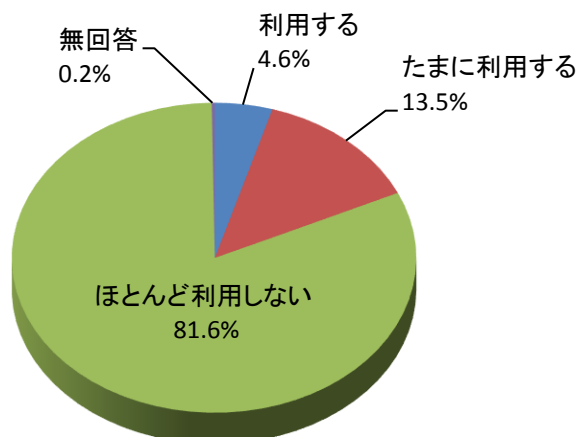


n = 729

4. 公共交通について

問11 公共交通の利用状況についてお聞きします。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

公共交通を「ほとんど利用しない」との回答が8割を超える

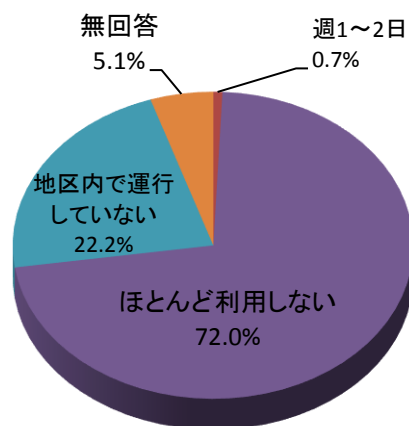


n = 414

問12 路線バスの利用状況についてお聞きします。

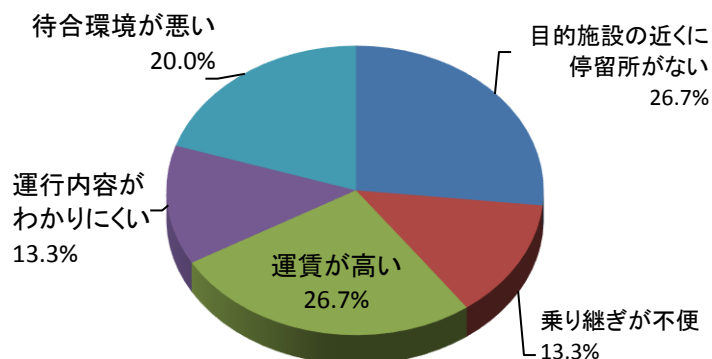
あてはまるもの1つに○をつけてください。

路線バスを「ほとんど利用しない」との回答が7割を超える
「週1～2日利用する」との回答は1割未満（0.7%）



n = 414

路線バス利用の際の不満な点としては、「利用に対する不便さ」
「運賃が高い」との意見が多い



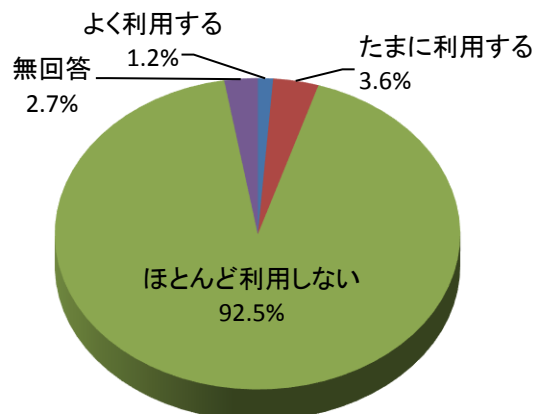
対象：路線バス利用する方「利用する際の不満な点」について

n = 15

問13 乗合タクシーの利用状況についてお聞きします。

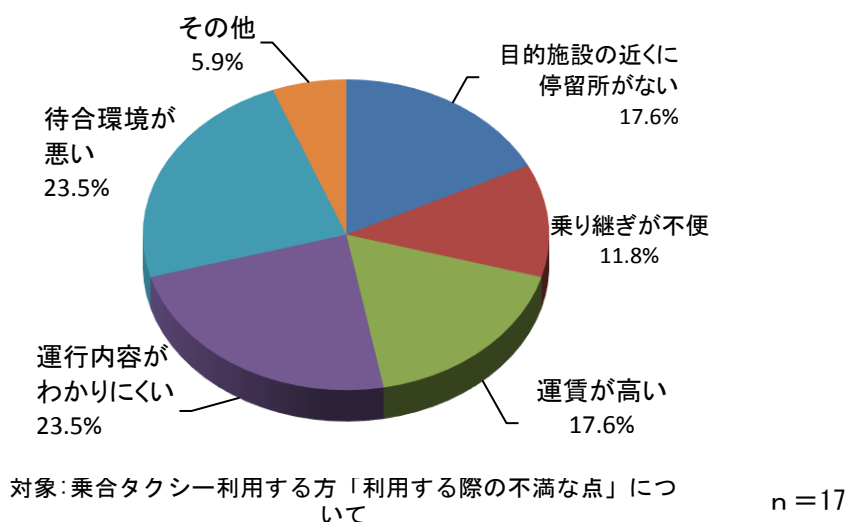
あてはまるもの1つに○をつけてください。

乗合タクシーを「ほとんど利用しない」との回答が9割を超える



n = 414

乗合タクシー利用の際の不満な点としては、「利用に対する不便さ」
「運賃が高い」との意見のほか「運行内容がわかりにくい」との意見が多い

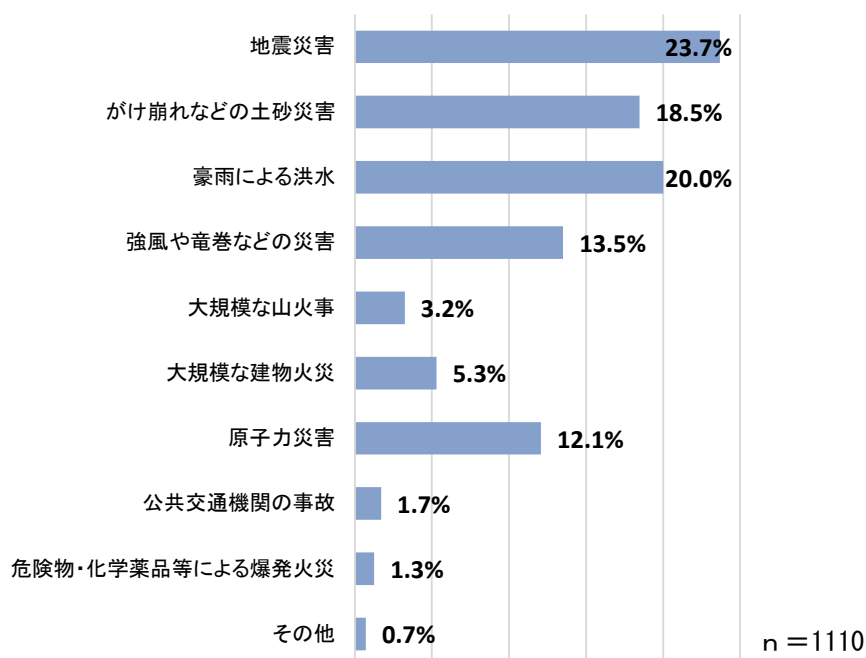


○前回の調査より、路線バス・乗合タクシーともに利用者の割合は減少しています。
また、利用している方へ、不満な点をお聞きしたところ、「利用の不便さ、運賃が高い、運行内容がわからない」などの回答があげられました。
制度についてのわかりやすい周知、また、多くの方に利用してもらえるような、制度の見直しが求められていることがわかります。

5. 防災について

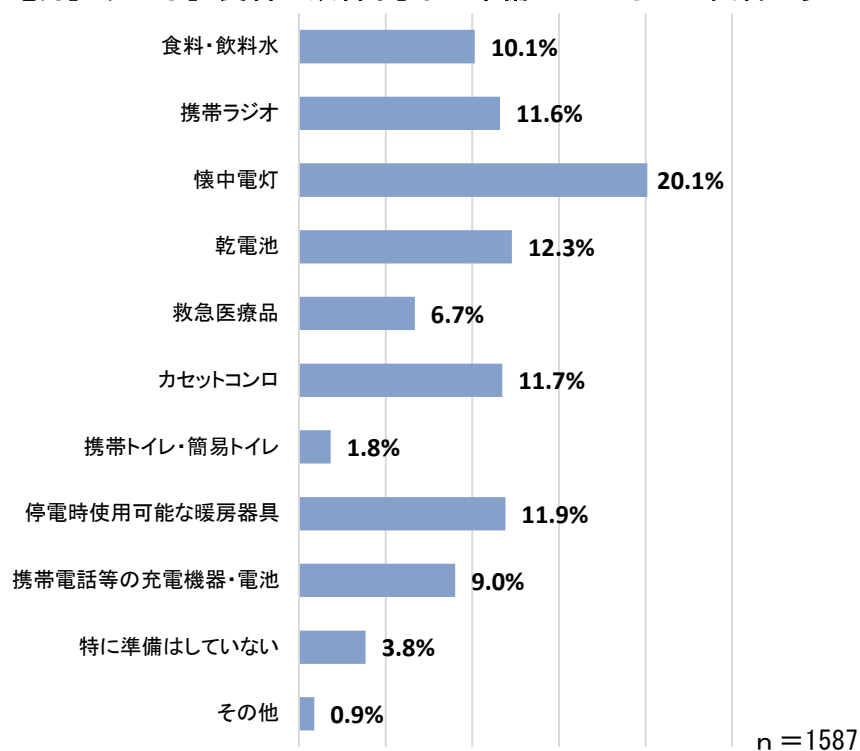
問14 生活の中で、不安に思う災害はどれですか。
不安に思う順（1～3番目）に選択してください。

「地震災害」「洪水」「土砂災害」が上位を占める



問15 自宅等で災害発生時、準備しているものはありますか？
あてはまるものすべて選択してください。

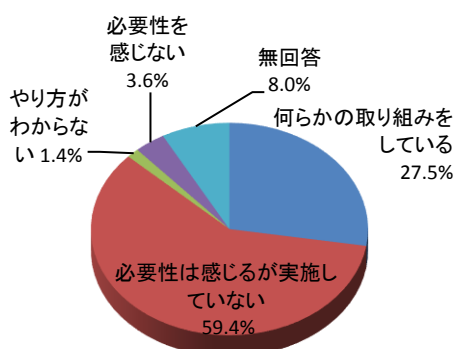
「特に準備をしていない」という方は3.8%のみ
「懐中電灯」「ラジオ」「食料・飲料水」など準備しているとの回答が多い



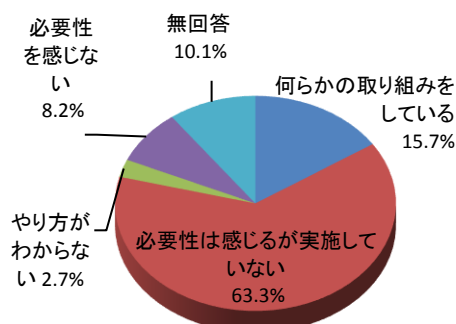
問16 災害時の備えについて、取り組んでいることは？ (n=414)
各項目ごとに、あてはまるものを1つ選択してください。

「風呂の水を常にとめておく」「自家用車の燃料をこまめに給油する」
以外の項目で「必要性は感じるが実施していない」
という回答が5割を超える

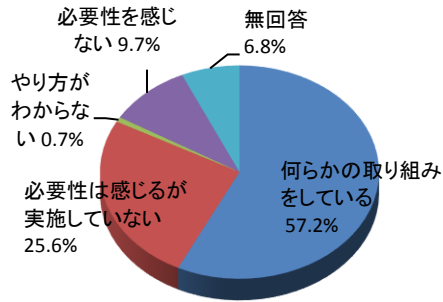
①家族との連絡方法を決める



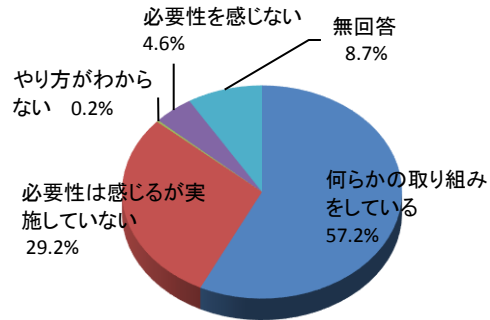
②自宅から避難する場所や経路を決める



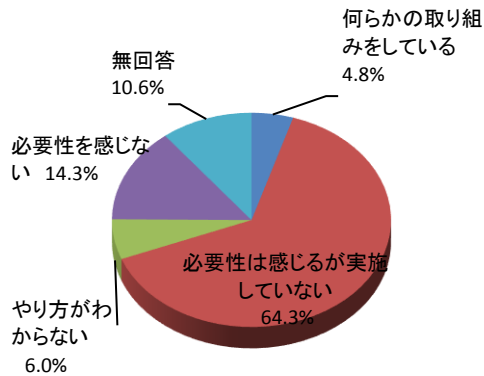
③風呂の水を常にとめておく



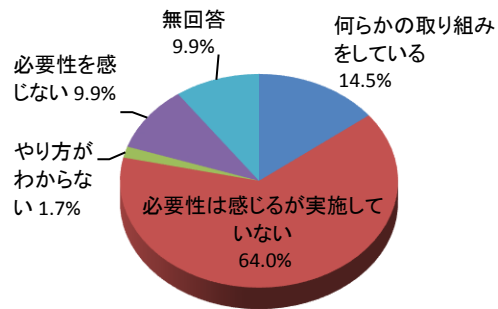
④自家用車の燃料をこまめに給油する



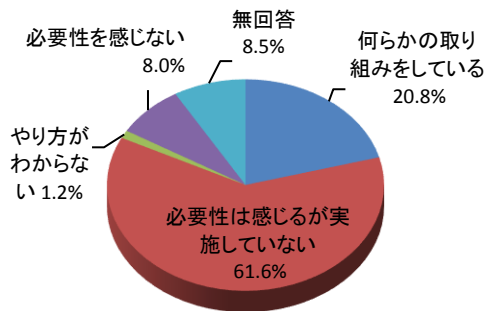
⑤窓ガラスの飛散防止対策をする



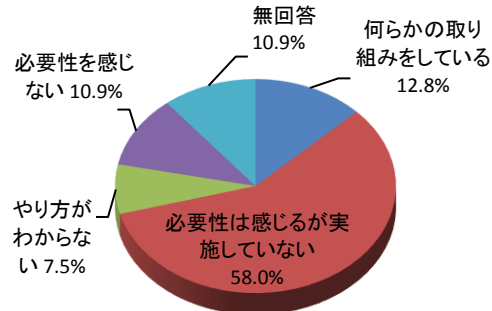
⑥食器棚などに飛び出し防止器具をつける



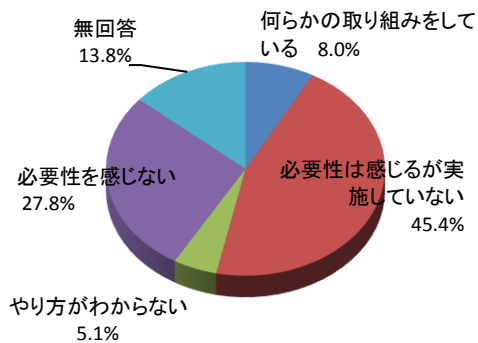
⑦家具の転倒防止対策をする



⑧自宅の耐震化をする



⑨ブロック塀の点検や転倒防止を施す



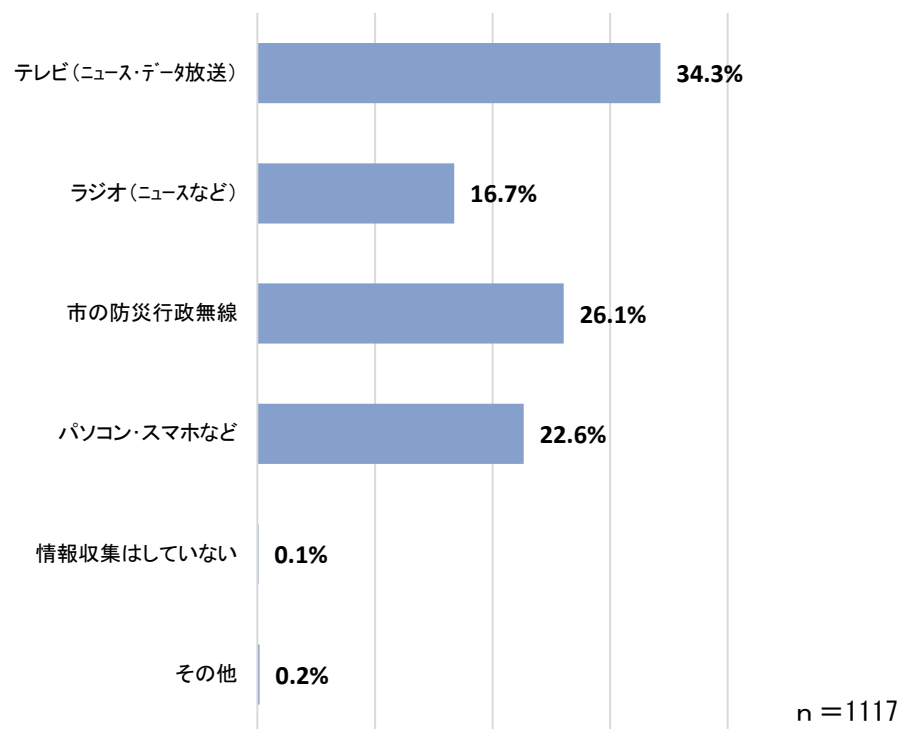
①～⑨

n = 414

○災害が起きた時は備えの必要性を感じますが、時が過ぎてしまうとどうしても忘れてしまいがちです。災害時の備えについての必要性、また、方法についてわかりやすい周知が必要であることがわかります。

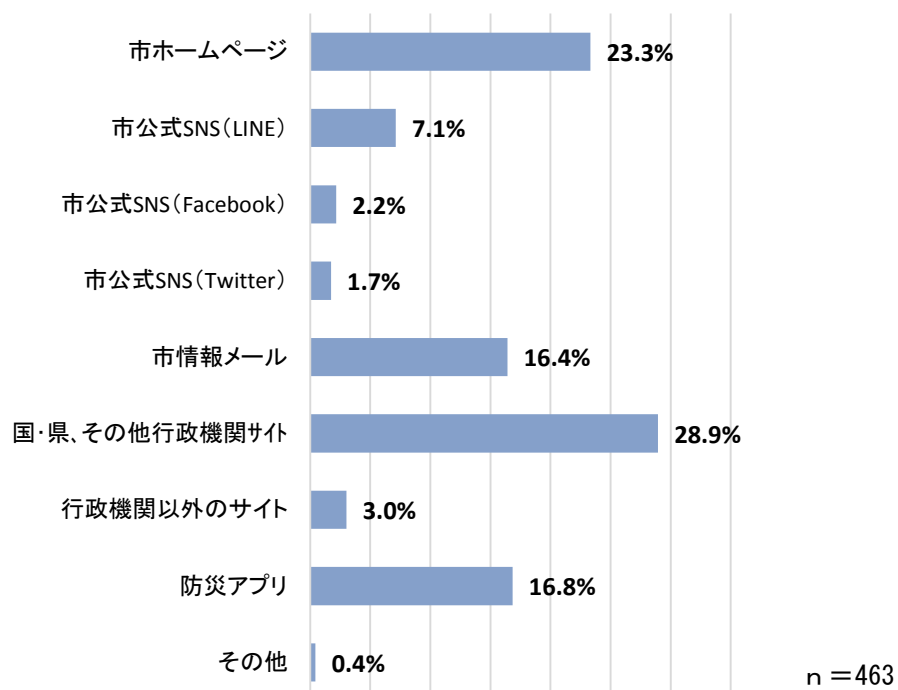
問17 災害が発生する恐れがある場合の災害関連情報入手先は？
あてはまるものすべて選択してください。

「テレビ」「防災無線」「パソコン・スマホ」という回答が多い



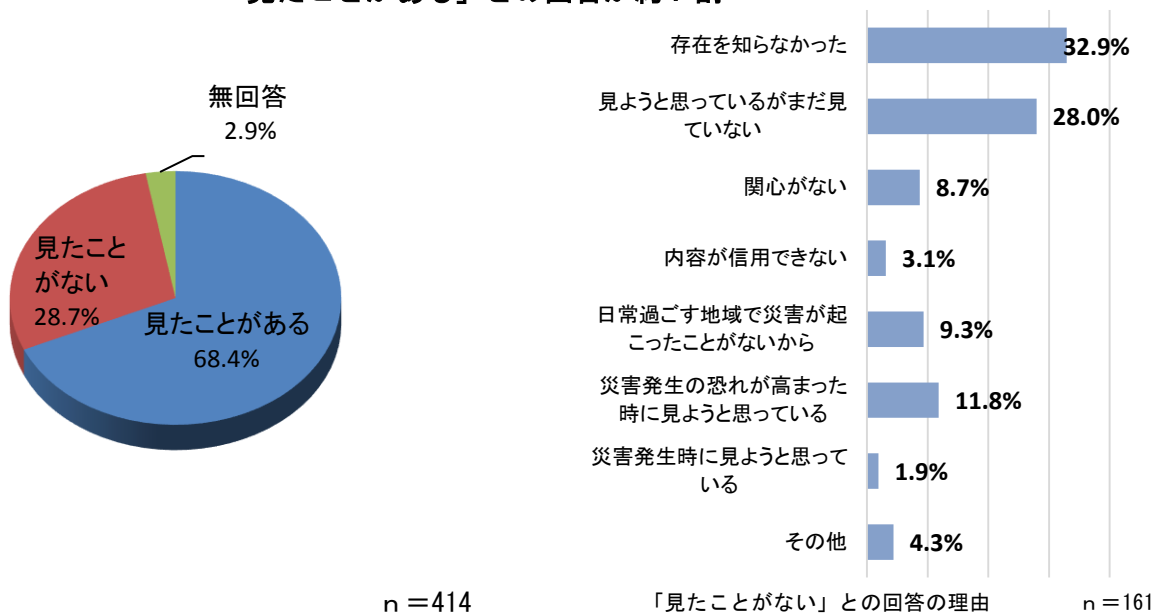
問17-① パソコン・スマホを選択した方へどこから情報を収集していますか？
あてはまるものすべて選択してください。

「行政機関サイト」「市ホームページ」という回答が多い。



問18 あなたは、市の防災マップを見たことがありますか？
あてはまるもの1つ選択してください。

「見たことがある」との回答が約7割

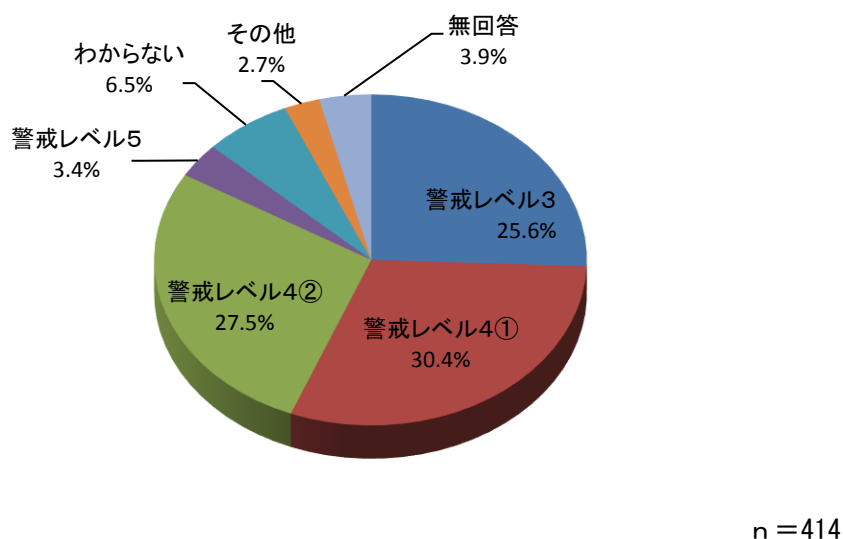


○「見たことがない」との回答も約3割あり、その理由として「存在を知らなかった」との回答が約3割ありました。

災害はいつ起きるかわかりません。日頃からの備えが大切であり、防災マップの活用についてさらなる周知が必要であることがわかります。

問19 災害が発生し避難勧告が発令された場合、どの時点で避難を開始しますか？

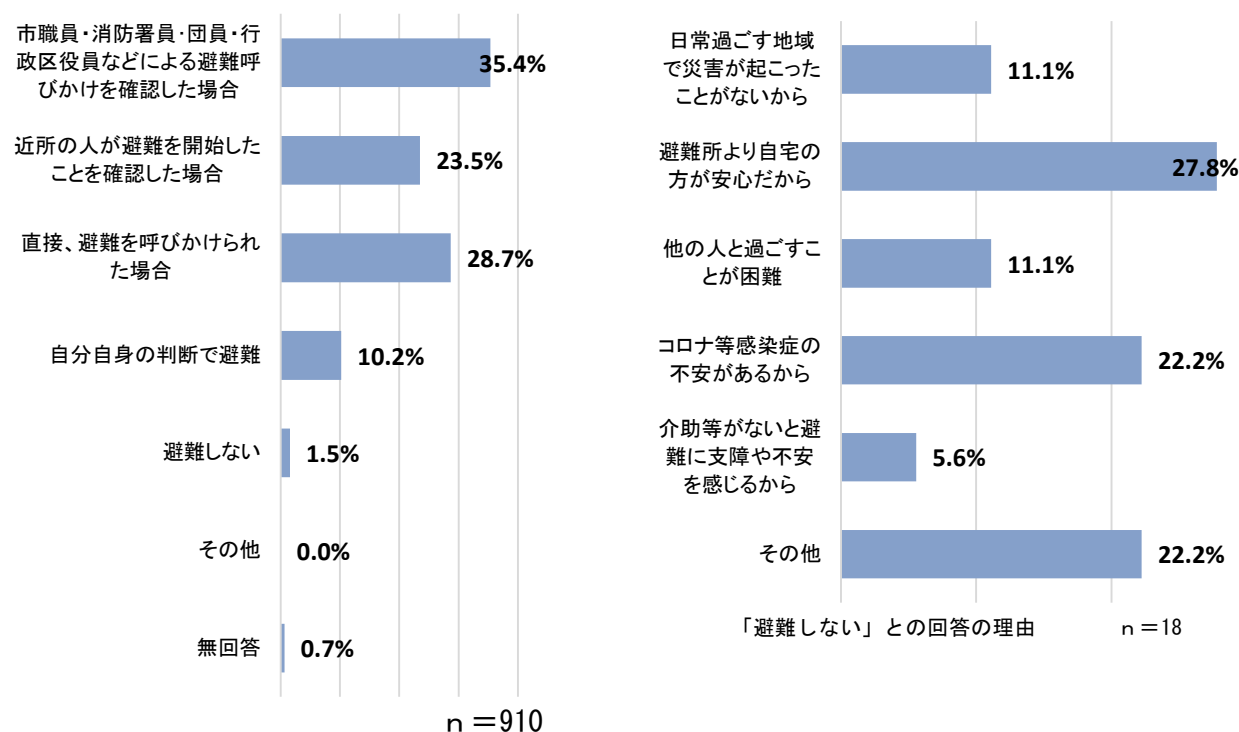
「警戒レベル4」で避難するとの回答が半数を超える



※警戒レベル4 ①避難勧告の発令
※警戒レベル4 ②避難指示（緊急）の発令

問20 災害発生時、下記のような呼びかけがあった場合、避難をしますか？
 あてはまるものすべて選択してください。

「市職員・消防署員・団員・行政区役員」等の呼びかけで
 避難するとの回答が多い



○災害が発生し避難勧告が発令された場合、どの時点で避難を開始するかについて
 「警戒レベル4」で避難するとの回答が半数を超えました。
 また、呼びかけによる避難については、市職員や消防署員、消防団員等の呼びかけで避難するとの回答が多いようです。

6. こおりやま広域連携中枢都市圏について

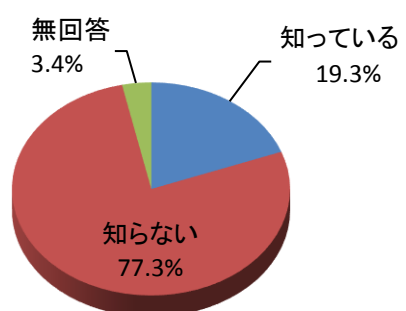
問21 田村市が郡山市を中心とした16市町村で構成される、こおりやま広域連携中枢都市圏（以下「広域圏」という。）に加入していることを知っていますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

「こおりやま広域連携中枢都市圏」への加入について「知っている」

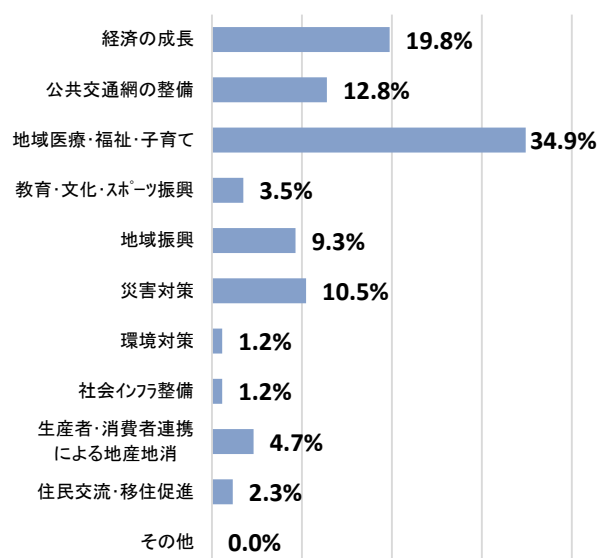
との回答は約2割（前回は約3割）

今後、充実を望む取り組みについて、多かった回答は

「地域医療・福祉・子育て」「経済の成長」



n = 414



「知っている」と回答した方へ

n = 86

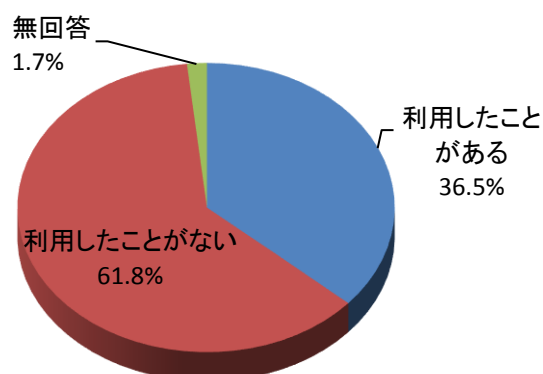
○市がこおりやま広域連携中枢都市圏へ加入していることについて、知らない方が多いことから、さらなるPRが必要であることがわかります。

また、市民の皆さんにも加入によるメリットを感じられるような連携の取り組みの充実に向けて、取り組んでいきます。

7. 電子決済・各種手続きの電子化について

問22 各種支払いで電子決済を利用したことがありますか？
あてはまるもの1つに○をつけてください。

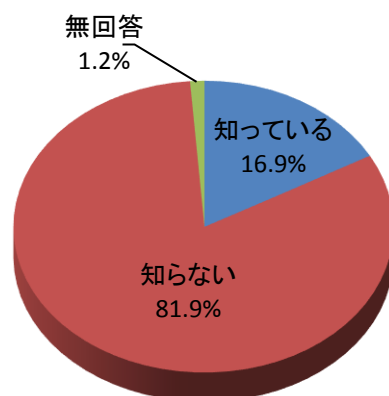
「利用したことがない」との回答が6割を超える



n = 414

問23 市税等がスマートフォンアプリで支払いできるようになることを知っていますか？あてはまるもの1つに○をつけてください。

「知らない」との回答が8割を超える



n = 414

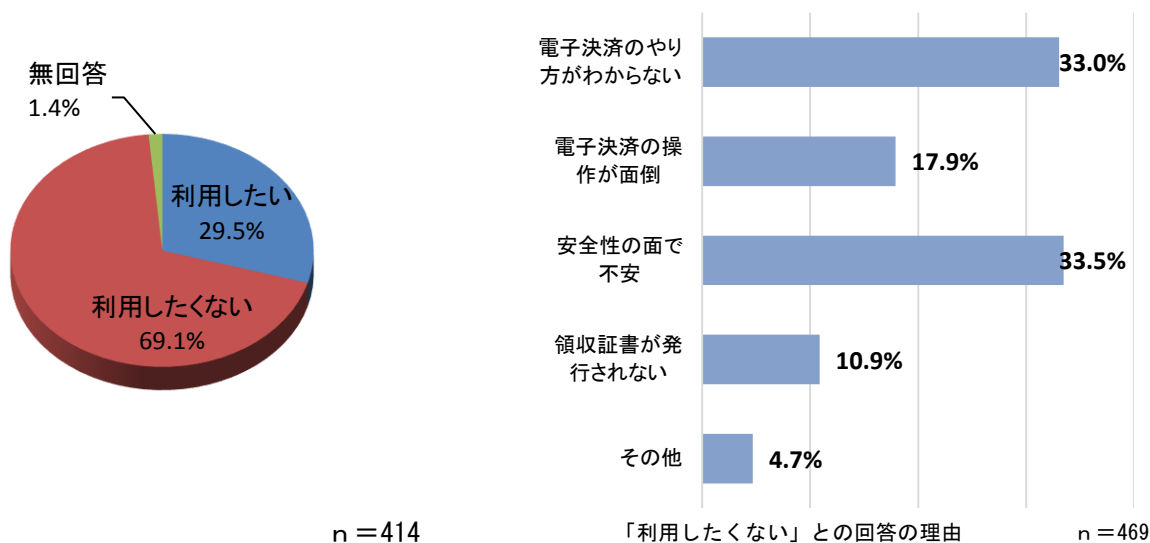
○令和3年4月から市税等がスマートフォンアプリで支払いができるようになり、市政だよりなどでお知らせしていますが「知らない」との回答が、約8割と、まだまだ認知度は低いようです。

市民の皆さんにとって、便利な取り組みでありさらなる周知が必要です。

また、次の質問で、電子決済の利用について「利用したくない」との回答が約7割あり、その理由は安全性の不安、やり方がわからない方が多いようです。

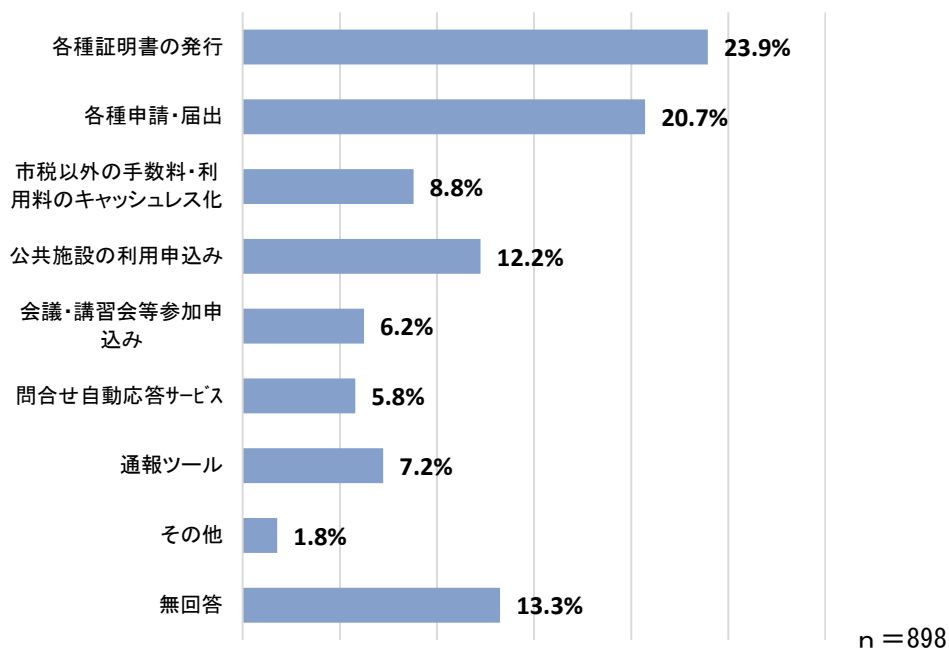
問24 市税等の支払いで電子決済を利用したいと思いますか？
あてはまるもの1つに○をつけてください。

「利用したい」との回答が約3割



問25 各種行政手続きで、今後電子化を望むものは？

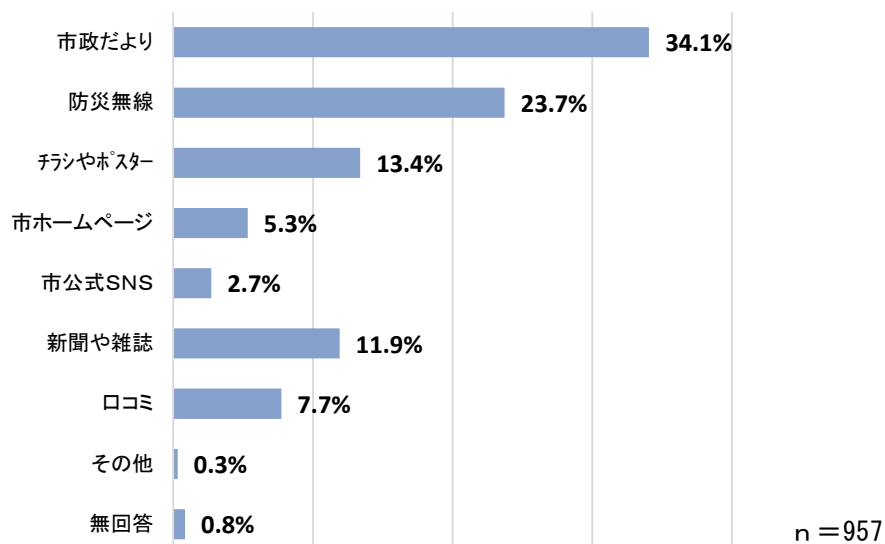
「各種証明書の発行」「各種申請・届出」の電子化を望む声が多い



8. 情報提供について

問26 市の政策やイベント情報をどのようにして知ることが多いですか。
あてはまるもの3つまで選んで○をつけてください。

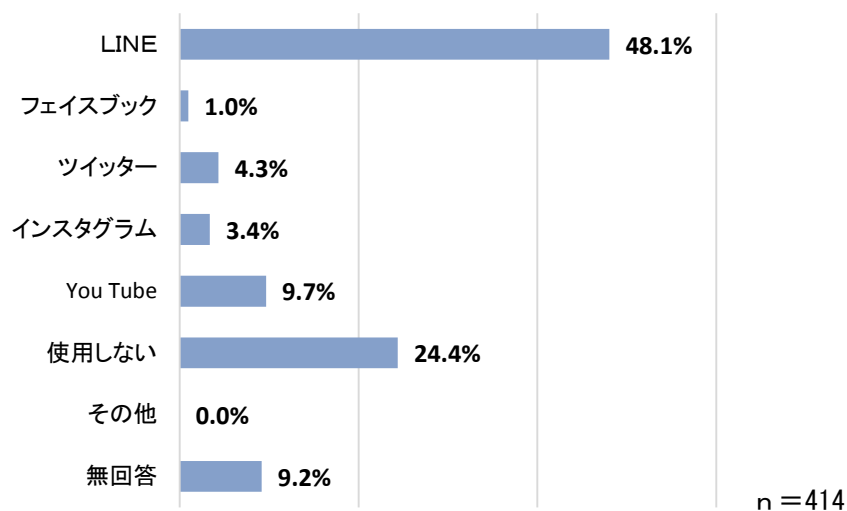
「市政だより」との回答が3割（前回5割）を超える
「ホームページや市公式SNS」は1割未満（8%）



○「市政だより」と答えた割合が、52.1%から34.1%に、「ホームページ・市公式SNS」が3.1%から8%に上昇しました。
なお、市公式SNSで利用者の割合が一番多かったのは、LINE（70.4%）でした。

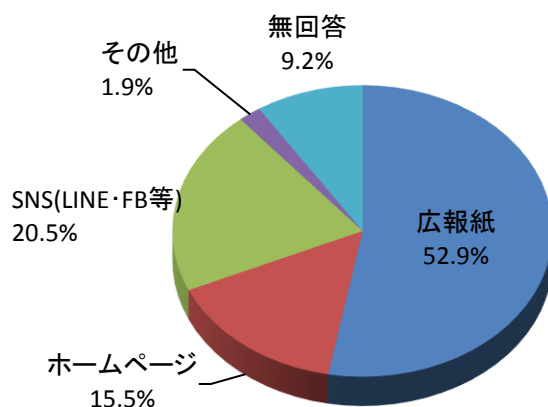
問27 あなたが、一番利用するSNSの種類を教えてください。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

「使用しない」との回答が約2割（前回4割）
「使用する」との回答の中で一番利用するSNSは「LINE」で約5割（前回3割）



問28 市の政策や情報を知るため、今後もっと力を入れてほしいものはどれですか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

「広報紙」が約5割（前は約6割）
「ホームページ」や「SNS」は約4割

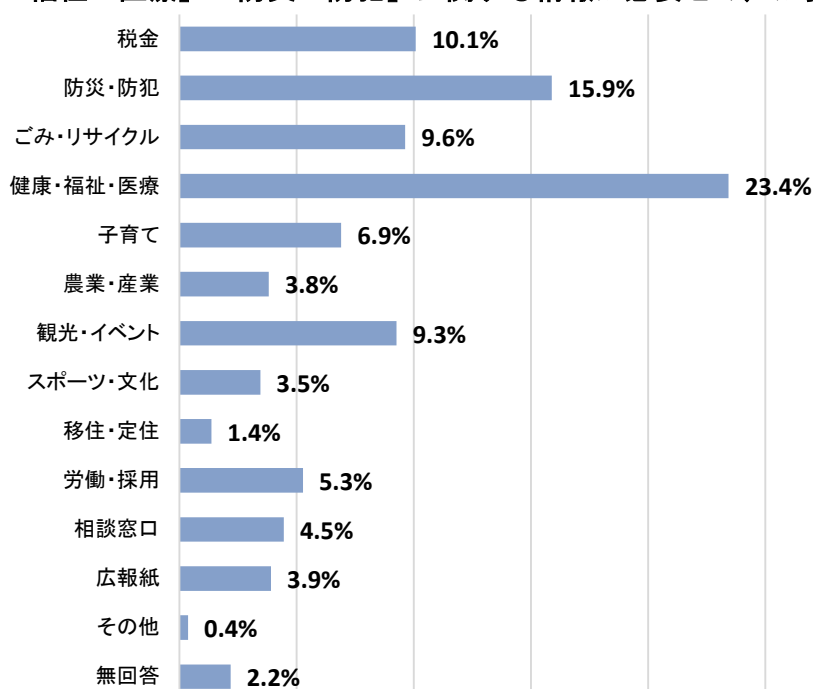


n=414

〇市として、情報を届ける手段として「ホームページやSNS」などに力を入れてきました。少しずつではありますが、利用が増えるとともに、力を入れて欲しい情報手段として、市民の皆さんに認識されてきているようです。
しかし、まだまだ割合的には少なく、今後は、もっと利用しやすい情報ツールのひとつとしてさらなる周知・PRに努めていきます。

問29 市の情報で欲しい・必要としている情報は？
あてはまるもの3つ選択してください。

「健康・福祉・医療」「防災・防犯」に関する情報が必要との声が多い



n=1101

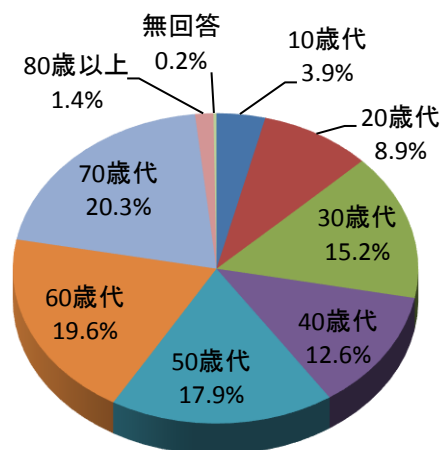
〇市民の皆さんが求める情報を、迅速にわかりやすく、お届けできるよう取り組んでいきます。

Ⅱ 市政アンケート結果（属性等）

1 属性

問1. 年齢 (n=414)

対象年代	回答人数	割合
10歳代	16人	3.9%
20歳代	37人	8.9%
30歳代	63人	15.2%
40歳代	52人	12.6%
50歳代	74人	17.9%
60歳代	81人	19.6%
70歳代	84人	20.3%
80歳以上	6人	1.4%
無回答	1人	0.2%
合計	414人	100.0%

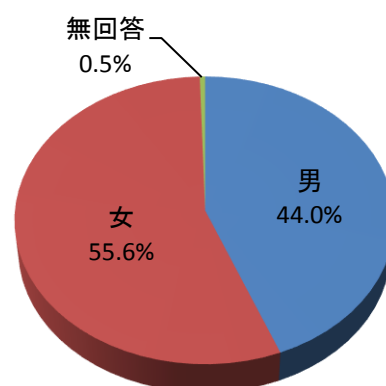


※年代別回答割合 (n=1000) ※調査対象者(1,000人) 中、年代別に回答した割合です。

対象年代	調査対象者	回答人数	回答割合
10歳代	38人	16人	42.1%
20歳代	153人	37人	24.2%
30歳代	177人	63人	35.6%
40歳代	153人	52人	34.0%
50歳代	161人	74人	46.0%
60歳代	168人	81人	48.2%
70歳代	142人	84人	59.2%
80歳以上	8人	6人	75.0%
無回答	-	1人	-
合計	1000人	414人	41.4%

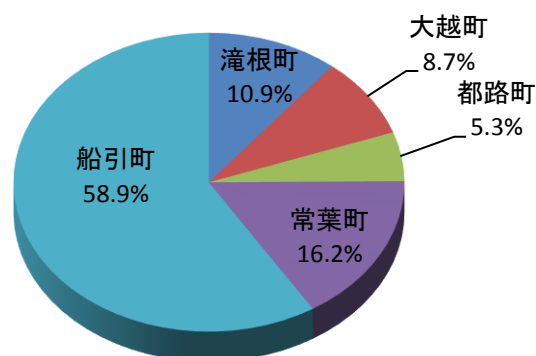
問2. 性別 (n=414)

回答内容	回答人数	割合
男	182人	44.0%
女	230人	55.6%
無回答	2人	0.5%
合計	414人	100.0%



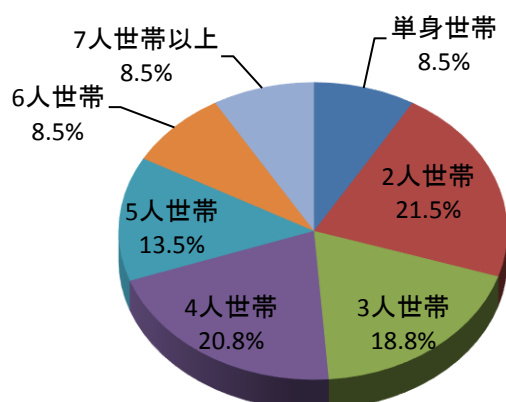
問3. 居住地域 (n=414)

回答内容	回答人数	割合
滝根町	45人	10.9%
大越町	36人	8.7%
都路町	22人	5.3%
常葉町	67人	16.2%
船引町	244人	58.9%
合計	414人	100.0%



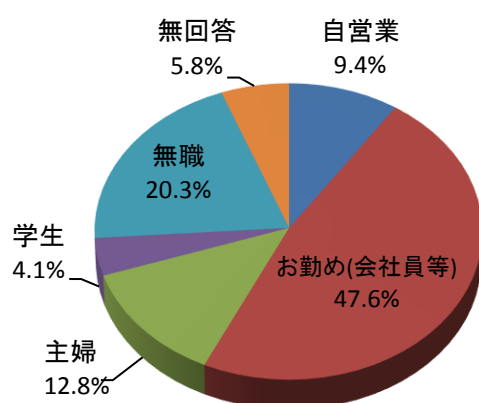
問4. 家族の人数 (n=414)

回答内容	回答人数	割合
単身世帯	35人	8.5%
2人世帯	89人	21.5%
3人世帯	78人	18.8%
4人世帯	86人	20.8%
5人世帯	56人	13.5%
6人世帯	35人	8.5%
7人世帯以上	35人	8.5%
合計	414人	100.0%



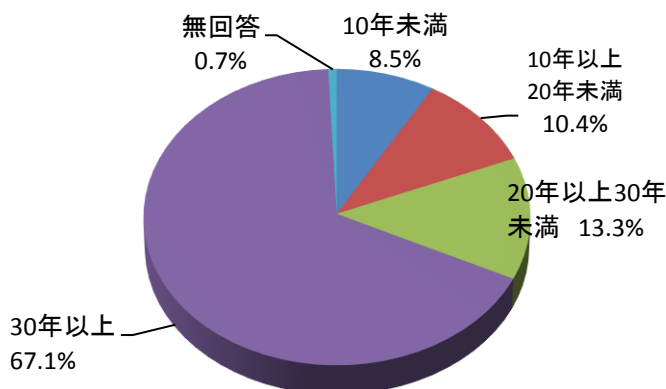
問5. 職業 (n=414)

回答内容	回答人数	割合
自営業	39人	9.4%
お勤め(会社員等)	197人	47.6%
主婦	53人	12.8%
学生	17人	4.1%
無職	84人	20.3%
その他	0人	0.0%
無回答	24人	5.8%
合計	414人	100.0%



問6. 田村市に住み続けてからの年数 (n=414)

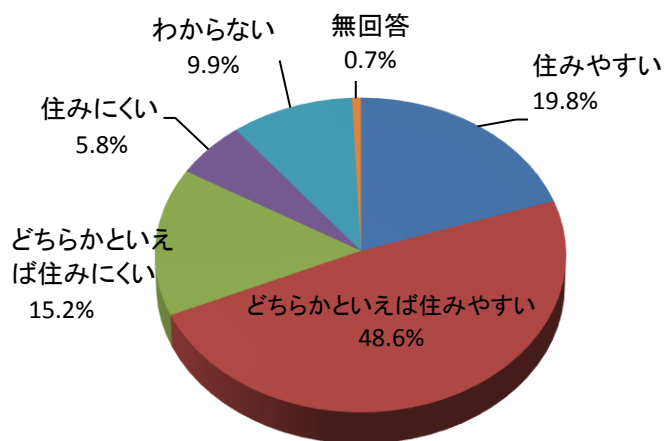
回答内容	回答人数	割合
10年未満	35人	8.5%
10年以上20年未満	43人	10.4%
20年以上30年未満	55人	13.3%
30年以上	278人	67.1%
無回答	3人	0.7%
合計	414人	100.0%



1 ー田村市の住みごころ

問7. 田村市の住みごころ (n=414)

回答内容	回答人数	割合
住みやすい	82人	19.8%
どちらかといえば住みやすい	201人	48.6%
どちらかといえば住みにくい	63人	15.2%
住みにくい	24人	5.8%
わからない	41人	9.9%
無回答	3人	0.7%
合計	414人	100.0%

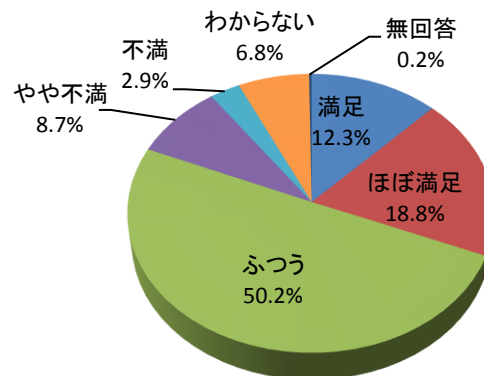


Ⅲ 市政アンケート結果（市民意識調査編）

2 市民サービスについて

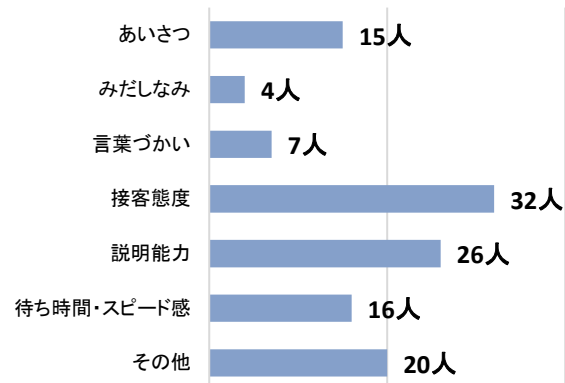
問8. 市職員の対応 (n=414)

回答内容	回答人数	割合
満足	51人	12.3%
ほぼ満足	78人	18.8%
ふつう	208人	50.2%
やや不満	36人	8.7%
不満	12人	2.9%
わからない	28人	6.8%
無回答	1人	0.2%



「問8」で「やや不満」～「不満」と答えた方へ、対応で改善してほしい個所
(n=120) ※該当する回答、全て選択

回答内容	回答人数	割合
あいさつ	15人	12.5%
みだしなみ	4人	3.3%
言葉づかい	7人	5.8%
接客態度	32人	26.7%
説明能力	26人	21.7%
待ち時間・スピード感	16人	13.3%
その他	20人	16.7%



【職員の資質】

- ・コンプライアンス無視の不合理な行政。公正さがない。
- ・一部の人ですが上から目線で物を言う（役付の方）。
- ・いばりくさっている。

【窓口対応】

- ・私は市役所を利用しない会社員です。ある時利用しなくてはならない時がありました。案内窓口にも誰もいなかったの他の窓口で聞いたら対応の悪さに憤りを感じました。名前は分かりませんが、男性50代だと思います。この問にある接客態度に○を付けましたが、私はお客様ではないでしょうか。普段、市役所を利用されない方は多くいると思います。そんな人が市役所を利用した時に右も左も分からずに職員さんに声をかけた時には、丁寧な案内をお願いしたいです。必要な書類を出してくれた窓口の方は丁寧に説明してくださいました。ありがとうございます。
- ・若い人ばかりで対応に追いついていない。年配の人にも係に配属してほしい。
- ・間違った返答をする。
- ・若い職員は問題ない。旧町村時代に採用された年代の職員は態度が横柄で説明がいい加減の人が多く思う。
- ・以前説明の行き違いなどで二度手間になったことがあった。
- ・ほぼ満足していますが問い合わせに対し即答することができない事もある。（係の方が異動するからだとは思いますが）

【窓口対応】

- ・対応していただくまでに、窓口になかなか来てくれない。職員同士が顔を見合わせて誰が対応するのかわかれる態度をしている。
- ・応対すべき窓口で職員がいない。
- ・忙しいのはわかるが、自分の業務を優先しようとする感じがある。
- ・町民の事に親身になり対応してほしい。
- ・書類を提出しに行ったら「何の為にですんですか？」と言われた。市役所から届いた書類にもかかわらず。
- ・担当者留守時の対応が少し遅いようです。
- ・その人による。
- ・話しかけにくい雰囲気です。

【その他】

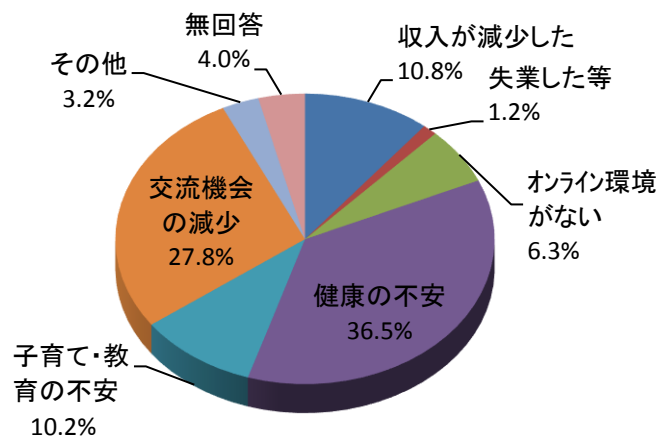
- ・車の運転が荒い。スピードの出しすぎ。子供たちが歩く道路は徐行すべき。
- ・行政局はスタッフが少ないのと照明が暗い。そこまですないといけないの？船引は明るいのに、他は暗く陰気くさい。もう少し明るくしてほしい。
- ・あまり行ったことがない。

3 新型コロナウイルス感染症について

問9. 新型コロナウイルス感染症による生活への影響、困りごと (n=729)

※該当する回答、全て選択

回答内容	回答人数	割合
収入が減少した	79人	10.8%
失業した等	9人	1.2%
オンライン環境がない	46人	6.3%
健康の不安	266人	36.5%
子育て・教育の不安	74人	10.2%
交流機会の減少	203人	27.8%
その他	23人	3.2%
無回答	29人	4.0%



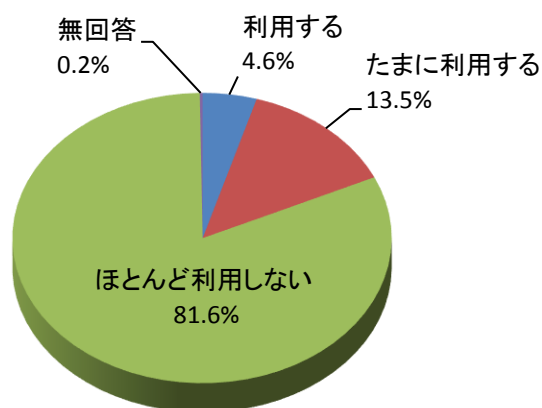
- ・出費が増えた。
- ・買物が困る。
- ・老父母がおり、自分たちの老後の生活も含め不安。
- ・夫の会社の人間関係が悪くなりハラスメントを受けている。
- ・情報の提供が遅い。
- ・病院に行くのが不安（コロナ感染など）。
- ・店の閉店が早い。
- ・コロナの影響で年内に仕事が変わるかも…不安です。
- ・子供の会社が倒産した為、失業中で次の仕事が見つからない。
- ・自分が感染した場合の不安。
- ・旅行等に行けない。
- ・外出ができない。
- ・自粛生活中的補償を何とかしてほしい。

- ・行動制限があること。
- ・自分が感染した時に、特定されるのではという不安。
- ・無職。
- ・高齢者がコロナ感染の危機感が薄い。特に友人宅へ出かける、もしくは、やってくる頻度がコロナ前と変わらない。
- ・どこに行ったらいいか…友達の家にもいけない。

4 公共交通について

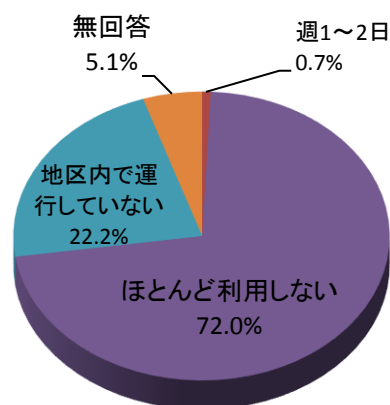
問11. 普段の公共交通の利用状況 (n=414)

回答内容	回答人数	割合
利用する	19人	4.6%
たまに利用する	56人	13.5%
ほとんど利用しない	338人	81.6%
無回答	1人	0.2%



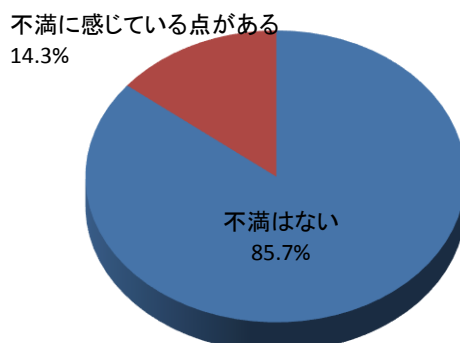
問12. 路線バスの利用状況 (n=414)

回答内容	回答人数	割合
ほぼ毎日	0人	0.0%
週1～2日	3人	0.7%
週3～5日	0人	0.0%
ほとんど利用しない	298人	72.0%
地区内で運行していない	92人	22.2%
無回答	21人	5.1%



※問12で「ほぼ毎日～週3～5日」と答えた方へ、利用についての不満 (n=14)

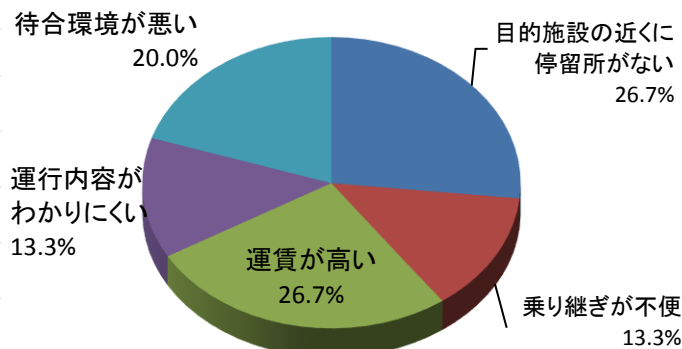
回答内容	回答人数	割合
不満はない	12人	85.7%
不満に感じている点がある	2人	14.3%



※問12-①で「不満に感じている点がある」と答えた方へ、利用についての不満（n=15）

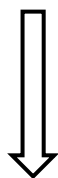
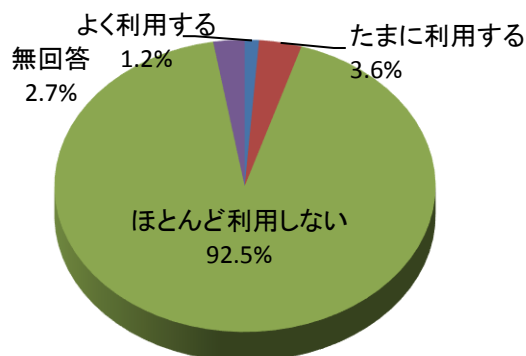
※該当する回答、全て選択

回答内容	回答数	割合
目的施設の近くに停留所がない	4件	26.7%
乗り継ぎが不便	2件	13.3%
運賃が高い	4件	26.7%
運行内容がわかりにくい	2件	13.3%
待合環境が悪い	3件	20.0%



問13. 乗合タクシーの利用状況（n=414）

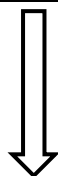
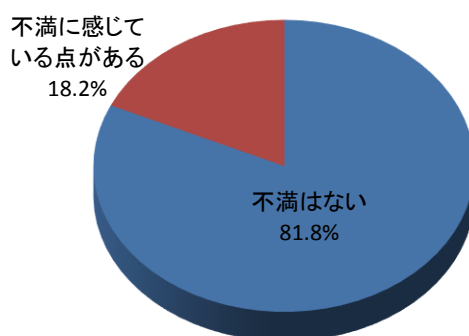
回答内容	回答人数	割合
よく利用する	5人	1.2%
たまに利用する	15人	3.6%
ほとんど利用しない	383人	92.5%
無回答	11人	2.7%



※問13で「よく利用する～たまに利用する」と答えた方へ、利用についての不満（n=22）

※該当する回答、全て選択

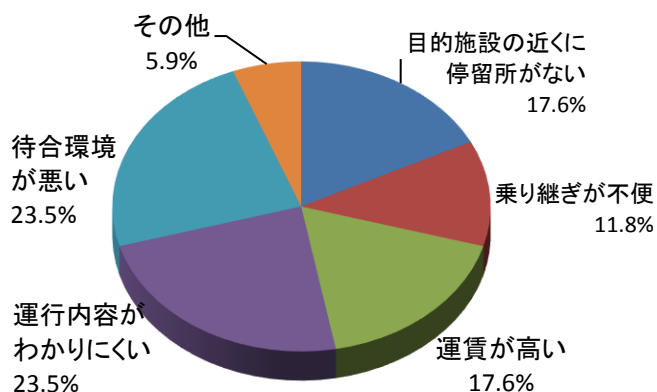
回答内容	回答人数	割合
不満はない	18人	81.8%
不満に感じている点がある	4人	18.2%



※問13-①で「不満に感じている点がある」と答えた方へ、利用についての不満（n=17）

※該当する回答、全て選択

回答内容	回答数	割合
目的施設の近くに停留所がない	3件	17.6%
乗り継ぎが不便	2件	11.8%
運賃が高い	3件	17.6%
運行内容がわかりにくい	4件	23.5%
待合環境が悪い	4件	23.5%
その他	1件	5.9%



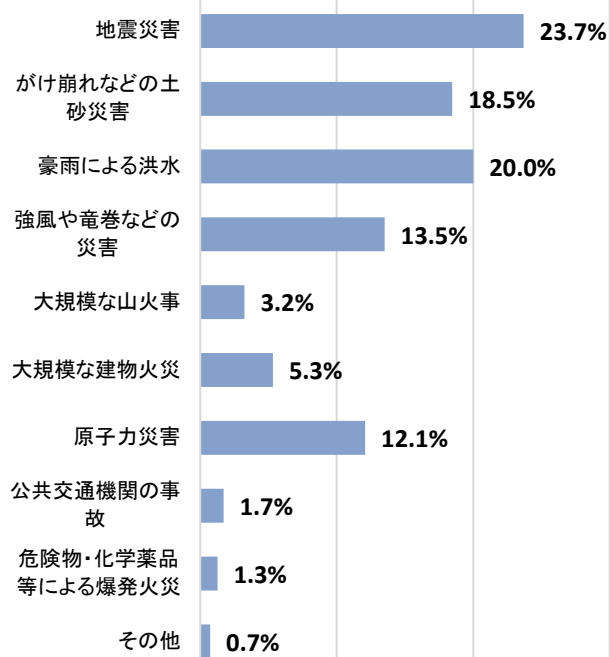
・乗合タクシーの乗り口が高すぎる。ドアが重い。お年寄りのために改善してほしい。

5 防災について

問14. 生活の中で、不安に思う災害はどれですか？（n=1110）

※不安に思う順（1～3番目）に選択

回答内容	回答人数	割合
地震災害	263人	23.7%
がけ崩れなどの土砂災害	205人	18.5%
豪雨による洪水	222人	20.0%
強風や竜巻などの災害	150人	13.5%
大規模な山火事	36人	3.2%
大規模な建物火災	59人	5.3%
原子力災害	134人	12.1%
公共交通機関の事故	19人	1.7%
危険物・化学薬品等による爆発火災	14人	1.3%
その他	8人	0.7%

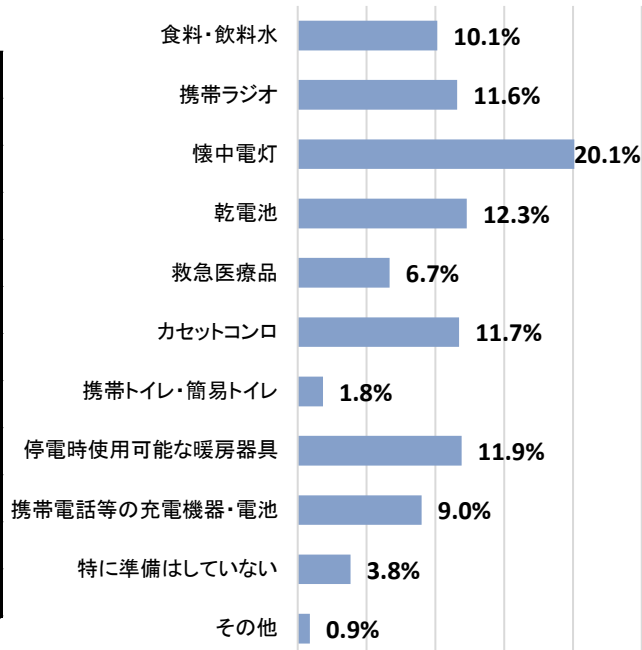


- ・コロナウイルス感染症。
- ・落雷（滝根には避雷針がほとんどない）。
- ・イノシシ被害。
- ・豪雪。
- ・危険運転による事故（あおり運転など）。
- ・家の近くをオスプレイが飛んでいるので、それに伴う事故など。

問15. 自宅等で災害発生時、準備しているもの（n=1587）

※該当する回答、すべて選択

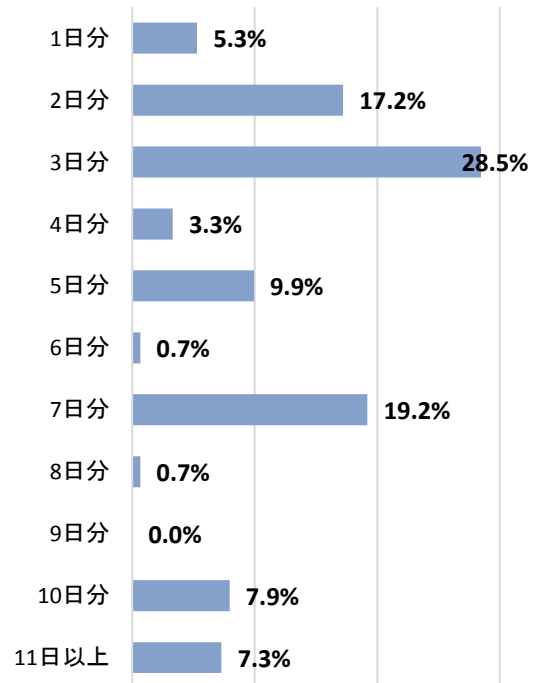
回答内容	回答人数	割合
食料・飲料水	161人	10.1%
携帯ラジオ	184人	11.6%
懐中電灯	319人	20.1%
乾電池	195人	12.3%
救急医療品	106人	6.7%
カセットコンロ	186人	11.7%
携帯トイレ・簡易トイレ	29人	1.8%
停電時使用可能な暖房器具	189人	11.9%
携帯電話等の充電機器・電池	143人	9.0%
特に準備はしていない	61人	3.8%
その他	14人	0.9%



テント 敷物 マスク 着替え ろうそく マッチ
 使い捨ての皿 はし 水用ポリタンク
 衣類・毛布などの寝具 停電時に使用する発電機
 常備薬 車の燃料 携行缶
 ガソリンを常に満タンにしておく 軍手 ごみ袋 タオル
 ビニール手袋 カイロ ラップなど

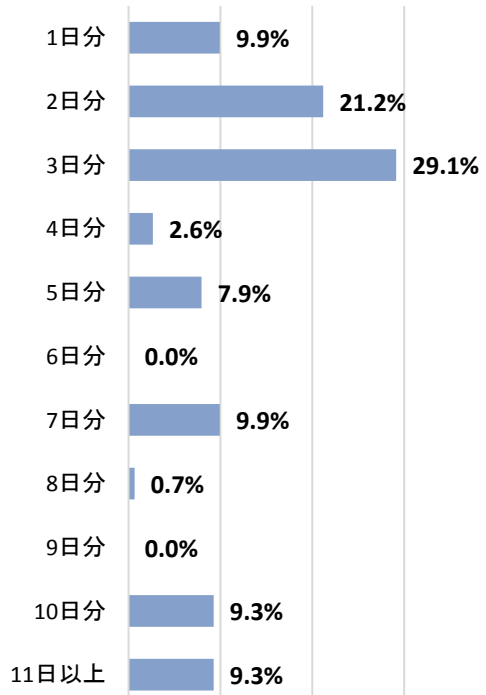
※問15で「食料」と答えた方へ 備蓄量は家族全員分で何日分ですか？（n=151）

回答内容	回答人数	割合
1日分	8人	5.3%
2日分	26人	17.2%
3日分	43人	28.5%
4日分	5人	3.3%
5日分	15人	9.9%
6日分	1人	0.7%
7日分	29人	19.2%
8日分	1人	0.7%
9日分	0人	0.0%
10日分	12人	7.9%
11日以上	11人	7.3%



※問15で「飲料水」と答えた方へ 備蓄量は家族全員分で何日分ですか？（n=151）

回答内容	回答人数	割合
1日分	15人	9.9%
2日分	32人	21.2%
3日分	44人	29.1%
4日分	4人	2.6%
5日分	12人	7.9%
6日分	0人	0.0%
7日分	15人	9.9%
8日分	1人	0.7%
9日分	0人	0.0%
10日分	14人	9.3%
11日以上	14人	9.3%

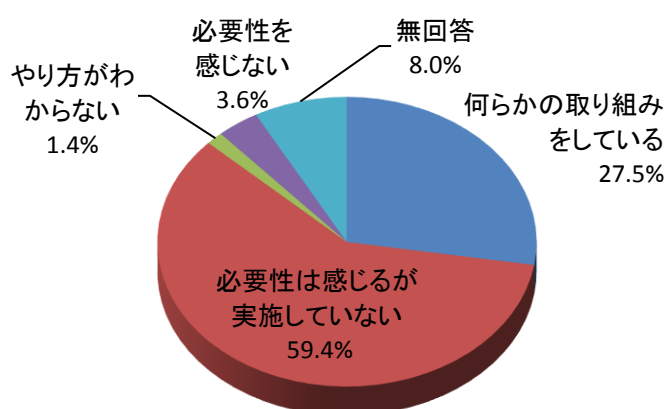


問16. 災害時の備えについて 取り組んでいることは？ (n=414)

※各項目ごとに、あてはまるもの1つ選択。

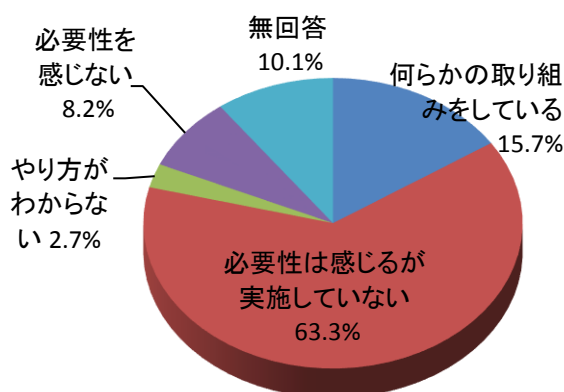
①家族との連絡方法を決める

回答内容	回答人数	割合
何らかの取り組みをしている	114人	27.5%
必要性を感じるが実施していない	246人	59.4%
やり方がわからない	6人	1.4%
必要性を感じない	15人	3.6%
無回答	33人	8.0%



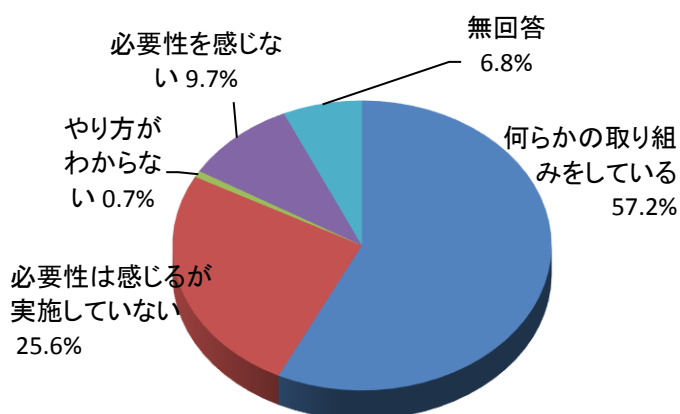
②自宅から避難する場所や経路を決める

回答内容	回答人数	割合
何らかの取り組みをしている	65人	15.7%
必要性を感じるが実施していない	262人	63.3%
やり方がわからない	11人	2.7%
必要性を感じない	34人	8.2%
無回答	42人	10.1%



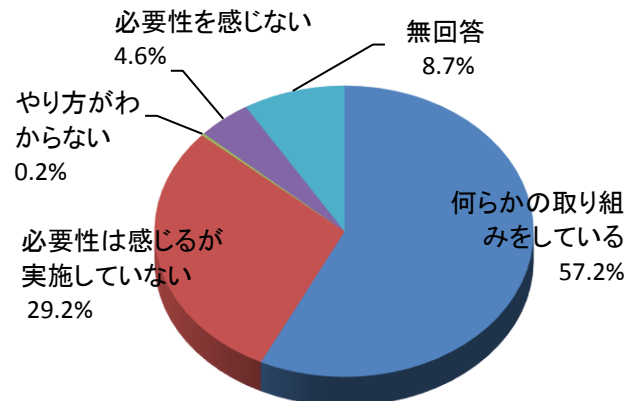
③風呂の水を常にためておく

回答内容	回答人数	割合
何らかの取り組みをしている	237人	57.2%
必要性を感じるが実施していない	106人	25.6%
やり方がわからない	3人	0.7%
必要性を感じない	40人	9.7%
無回答	28人	6.8%



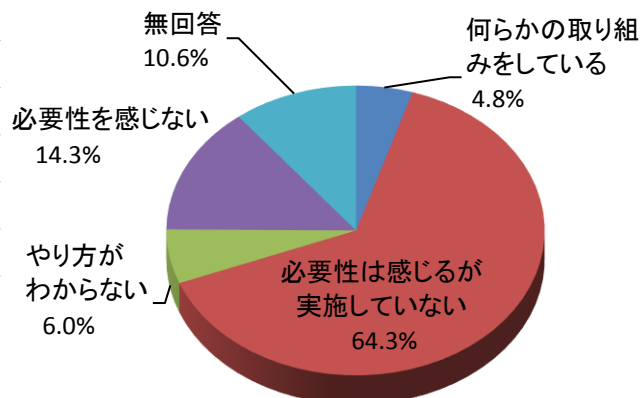
④自家用車の燃料をこまめに給油する

回答内容	回答人数	割合
何らかの取り組みをしている	237人	57.2%
必要性を感じるが実施していない	121人	29.2%
やり方がわからない	1人	0.2%
必要性を感じない	19人	4.6%
無回答	36人	8.7%



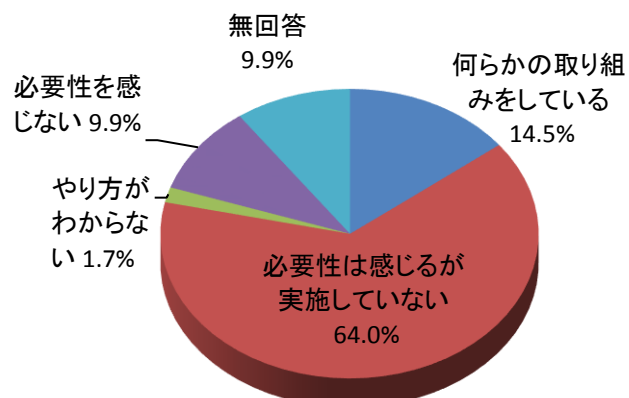
⑤窓ガラスの飛散防止対策をする

回答内容	回答人数	割合
何らかの取り組みをしている	20人	4.8%
必要性を感じるが実施していない	266人	64.3%
やり方がわからない	25人	6.0%
必要性を感じない	59人	14.3%
無回答	44人	10.6%



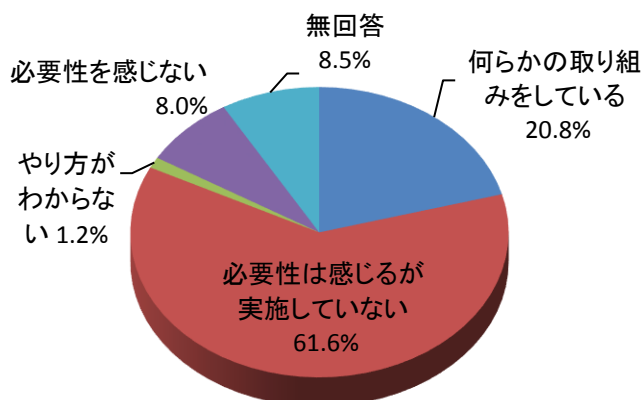
⑥食器棚などに飛び出し防止器具をつける

回答内容	回答人数	割合
何らかの取り組みをしている	60人	14.5%
必要性を感じるが実施していない	265人	64.0%
やり方がわからない	7人	1.7%
必要性を感じない	41人	9.9%
無回答	41人	9.9%



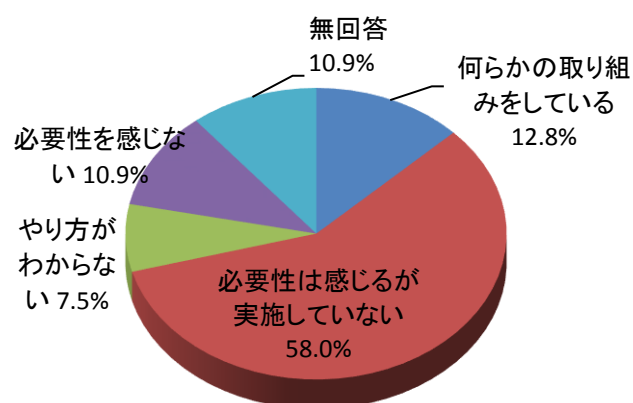
⑦家具の転倒防止対策をする

回答内容	回答人数	割合
何らかの取り組みをしている	86人	20.8%
必要性は感じるが実施していない	255人	61.6%
やり方がわからない	5人	1.2%
必要性を感じない	33人	8.0%
無回答	35人	8.5%



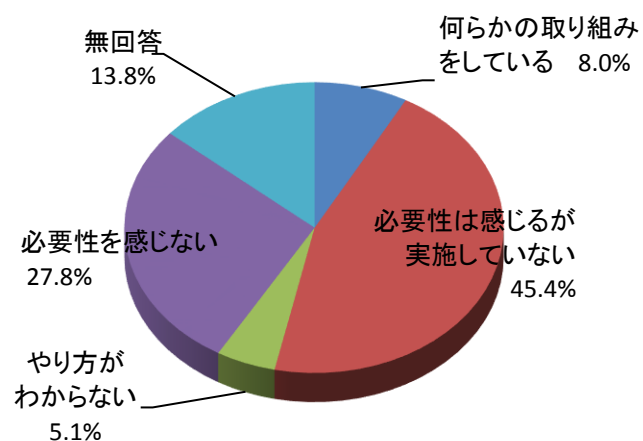
⑧自宅の耐震化をする

回答内容	回答人数	割合
何らかの取り組みをしている	53人	12.8%
必要性は感じるが実施していない	240人	58.0%
やり方がわからない	31人	7.5%
必要性を感じない	45人	10.9%
無回答	45人	10.9%



⑨ブロック塀の点検や転倒防止を施す

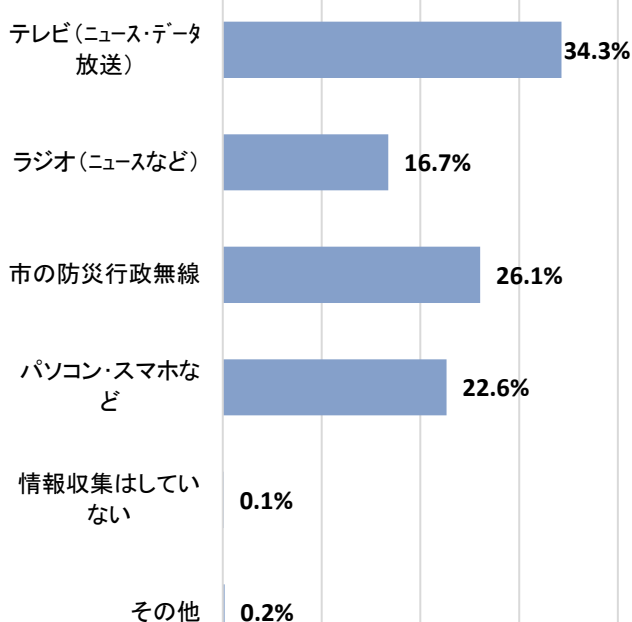
回答内容	回答人数	割合
何らかの取り組みをしている	33人	8.0%
必要性は感じるが実施していない	188人	45.4%
やり方がわからない	21人	5.1%
必要性を感じない	115人	27.8%
無回答	57人	13.8%



問17. 災害が発生する恐れがある場合の災害関連情報入手先は？ （n=1117）

※該当するもの、すべて選択

回答内容	回答人数	割合
テレビ（ニュース・データ放送）	383人	34.3%
ラジオ（ニュースなど）	187人	16.7%
市の防災行政無線	291人	26.1%
パソコン・スマホなど	253人	22.6%
情報収集はしていない	1人	0.1%
その他	2人	0.2%

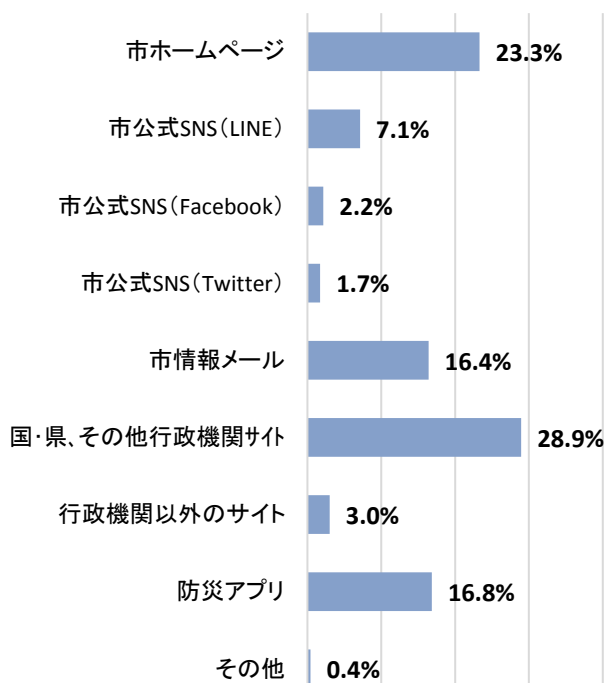


- ・友人、知人とのやりとり。
- ・電話。

問17で「パソコン・スマホ」を選択した方へどこから情報を収集していますか？ （n=463）

※該当するもの、すべて選択

回答内容	回答人数	割合
市ホームページ	108人	23.3%
市公式SNS（LINE）	33人	7.1%
市公式SNS（Facebook）	10人	2.2%
市公式SNS（Twitter）	8人	1.7%
市情報メール	76人	16.4%
国・県、その他行政機関サイト	134人	28.9%
行政機関以外のサイト	14人	3.0%
防災アプリ	78人	16.8%
その他	2人	0.4%



《行政機関以外のサイト》

- ・NHK等ホームページ
- ・YouTube
- ・ウェザーニュース
- ・ヤフーメール
- ・JAFメール（R3.3配信終了）

《防災アプリ》

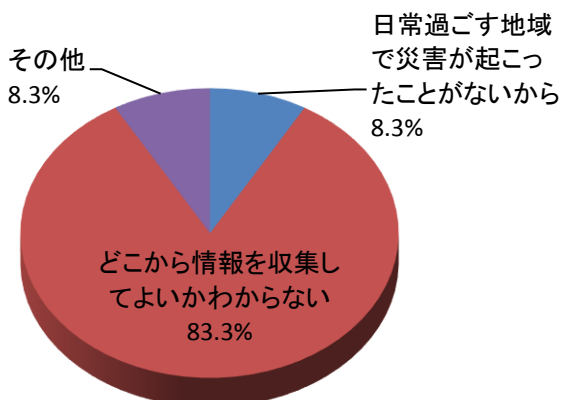
- ・NHKニュース防災
- ・NERV防災
- ・Yahoo!防災速報

《その他》

- ・Yahoo!ニュース
- ・携帯のニュース
- ・福テレ防災ラボ
- ・天気図
- ・防災無線
- ・消防
- ・人に聞く
- ・Twitter

※問17で「情報は収集しない」と答えた方へ、その理由をお答えください。（n=12）

回答内容	回答人数	割合
日常過ごす地域で災害が起こったことがないから	1人	8.3%
どこから情報を収集してよいかわからない	10人	83.3%
災害関連情報を収集する必要性を感じない	0人	0.0%
その他	1人	8.3%

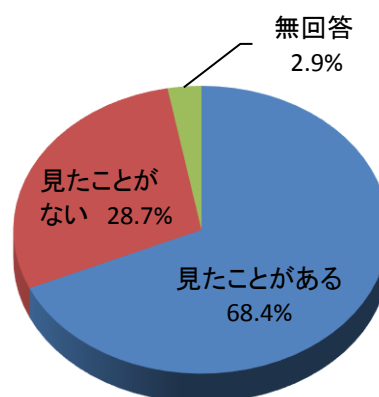


・市から情報が入るため。

問18. あなたは、市の防災マップを見たことがありますか？（n=414）

※該当するもの、1つ選択

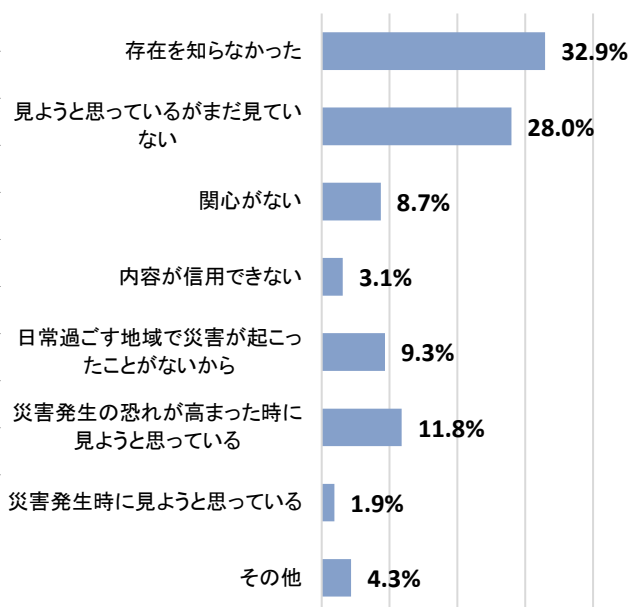
回答内容	回答人数	割合
見たことがある	283人	68.4%
見たことがない	119人	28.7%
無回答	12人	2.9%



問18で「見たことがない」と回答した方へ回答の理由（n=161）

※該当するもの、すべて選択

回答内容	回答人数	割合
存在を知らなかった	53人	32.9%
見ようと思っているがまだ見ていない	45人	28.0%
関心がない	14人	8.7%
内容が信用できない	5人	3.1%
日常過ごす地域で災害が起こったことがないから	15人	9.3%
災害発生の恐れが高まった時に見ようと思っている	19人	11.8%
災害発生時に見ようと思っている	3人	1.9%
その他	7人	4.3%

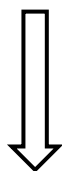
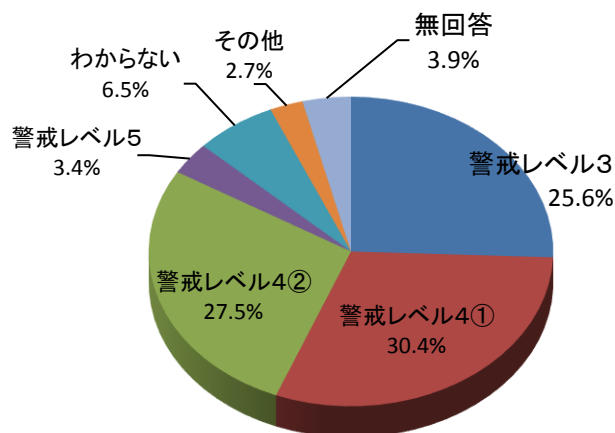


- ・どこでもらえるかわからないため。
- ・見える場所に防災マップがない。
- ・まっとうな生活、経験をしていればわかること。
- ・どこで見たらよいかかわからない。
- ・役所で見たが、掲示する場所を増やしてほしい。
- ・防災マップがどこに載っているのかわからない。
- ・防災マップがない。

問19. 災害が発生し避難勧告が発令された場合、どの時点で避難を開始しますか？

※該当するもの、1つ選択 (n=414)

回答内容	回答人数	割合
警戒レベル3	106人	25.6%
警戒レベル4①	126人	30.4%
警戒レベル4②	114人	27.5%
警戒レベル5	14人	3.4%
わからない	27人	6.5%
その他	11人	2.7%
無回答	16人	3.9%



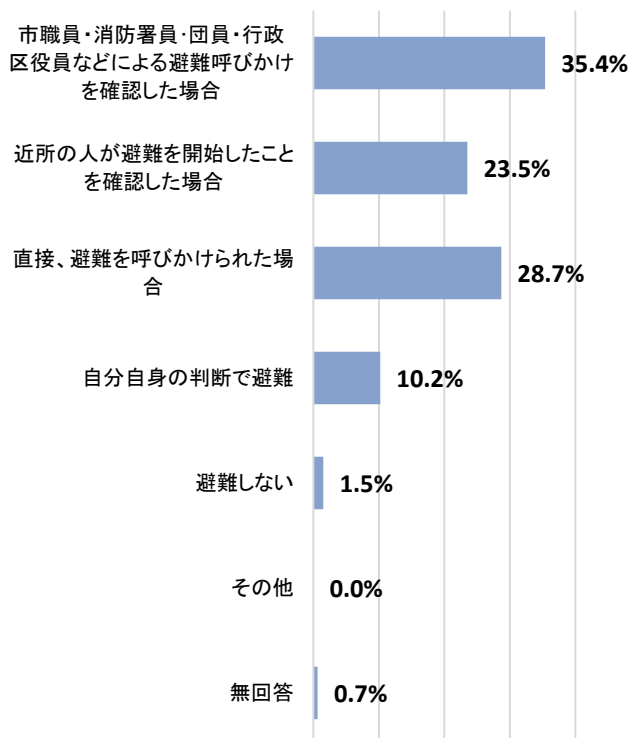
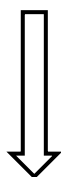
- ・避難しない。
- ・どこに避難すればよいかかわからない。避難所はあいているのか？
- ・災害の種類による。
- ・レベル4～5（ご近所と相談して決める）。
- ・牛を飼っているためどうしたら良いかわからない。
- ・発生時にはすでに何らか生じている時が多いのでその前に判断する。
- ・ペットがいるため避難しないと思う。
- ・早めに避難する。
- ・この場所がどのような状態になったら発令されるのかわからない。
- ・災害発生内容によって異なるため、都度、判断する。
- ・どこの避難先に行くべきか、安全を確認してからの方が確実。

- ※警戒レベル3 避難準備・高齢者等避難開始の発令
- ※警戒レベル4 ①避難勧告の発令
- ※警戒レベル4 ②避難指示（緊急）の発令
- ※警戒レベル5 災害発生情報の発令

問20. 災害発生時、下記のような呼びかけがあった場合、避難をしますか？

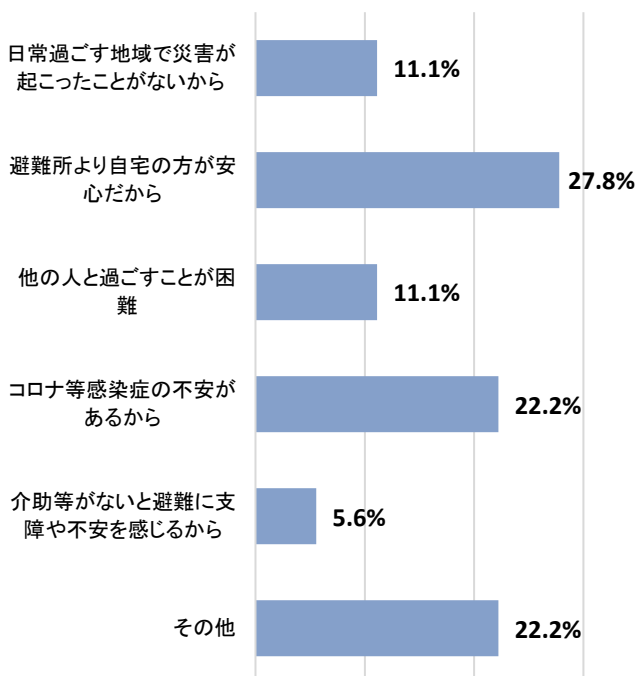
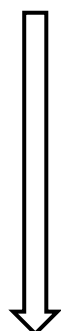
※該当するもの、すべて選択 (n=910)

回答内容	回答人数	割合
市職員・消防署員・団員・行政区役員などによる避難呼びかけを確認した場合	322人	35.4%
近所の人が避難を開始したことを確認した場合	214人	23.5%
直接、避難を呼びかけられた場合	261人	28.7%
自分自身の判断で避難	93人	10.2%
避難しない	14人	1.5%
その他	0人	0.0%
無回答	6人	0.7%



問20で「避難しない」と回答した方に、避難しない理由は何ですか？ (n=18)

回答内容	回答人数	割合
日常過ごす地域で災害が起こったことがないから	2人	11.1%
避難所より自宅の方が安心だから	5人	27.8%
他の人と過ごすことが困難	2人	11.1%
コロナ等感染症の不安があるから	4人	22.2%
介助等がないと避難に支障や不安を感じるから	1人	5.6%
その他	4人	22.2%



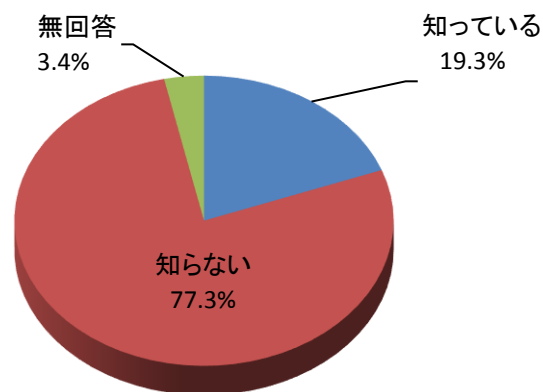
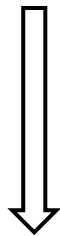
- ・ 夫が避難しないから。
- ・ ペットがいるため。
- ・ 自分で判断するしかないと思うし、避難場所には行かない。

6 こおりやま広域連携中枢都市圏について

問21. 市がこおりやま広域連携中枢都市圏へ加入していることの認知度 (n=414)

※該当するもの、1つ選択

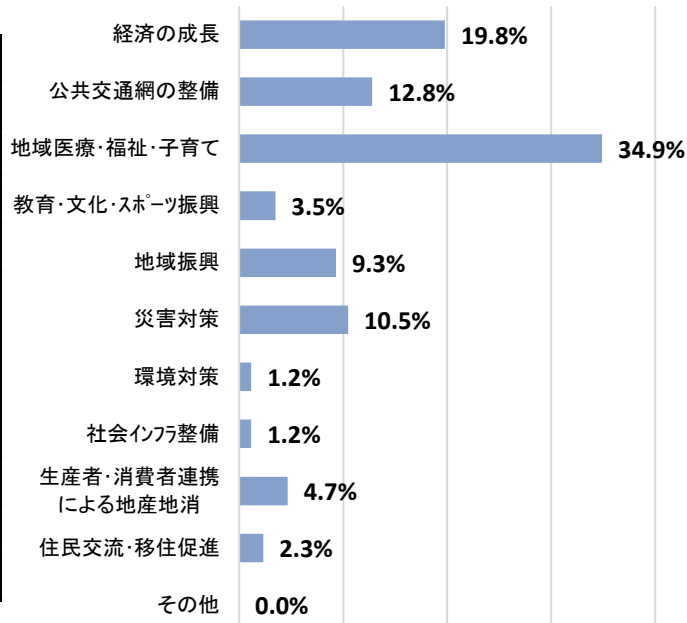
回答内容	回答人数	割合
知っている	80人	19.3%
知らない	320人	77.3%
無回答	14人	3.4%



問21で「知っている」と答えた方へ、今後、充実を望む取り組みは (n=86)

※該当するもの、1つ選択

回答内容	回答人数	割合
経済の成長	17人	19.8%
公共交通網の整備	11人	12.8%
地域医療・福祉・子育て	30人	34.9%
教育・文化・スポーツ振興	3人	3.5%
地域振興	8人	9.3%
災害対策	9人	10.5%
環境対策	1人	1.2%
社会インフラ整備	1人	1.2%
生産者・消費者連携による地産地消	4人	4.7%
住民交流・移住促進	2人	2.3%
その他	0人	0.0%

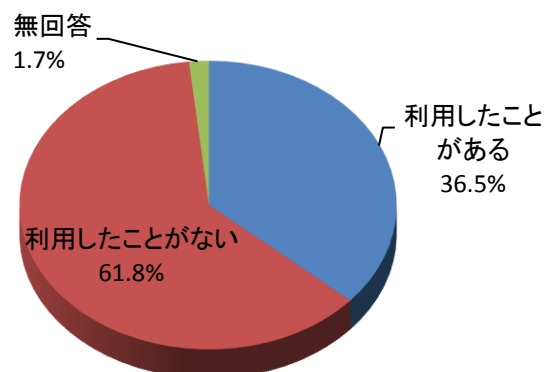


7 電子決済・各種手続きの電子化について

問22. 各種支払いで電子決済を利用したことがありますか？ (n=414)

※該当するもの、1つ選択

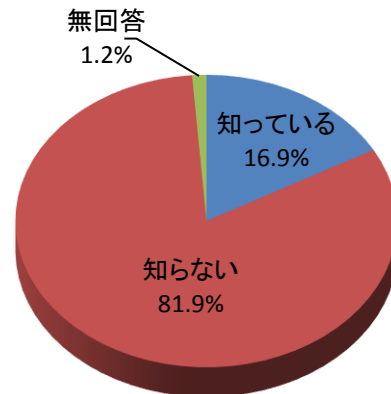
回答内容	回答人数	割合
利用したことがある	151人	36.5%
利用したことがない	256人	61.8%
無回答	7人	1.7%



問23. 令和3年4月から市税等がスマートフォンアプリで支払いできるようになることを知っていますか？（n=414）

※該当するもの、1つ選択

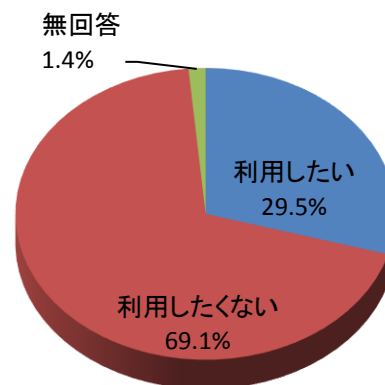
回答内容	回答人数	割合
知っている	70人	16.9%
知らない	339人	81.9%
無回答	5人	1.2%



問24. 市税等の支払いで電子決済を利用したいと思いますか？（n=414）

※該当するもの、1つ選択

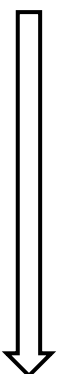
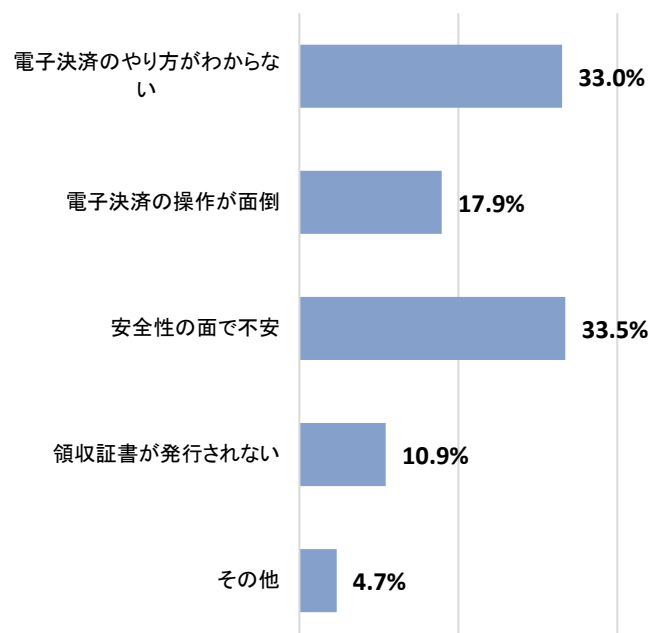
回答内容	回答人数	割合
利用したい	122人	29.5%
利用したくない	286人	69.1%
無回答	6人	1.4%



問24で「利用したくない」と答えた方、その理由について（n=469）

※該当するもの、すべて選択

回答内容	回答人数	割合
電子決済のやり方がわからない	155人	33.0%
電子決済の操作が面倒	84人	17.9%
安全性の面で不安	157人	33.5%
領収証書が発行されない	51人	10.9%
その他	22人	4.7%

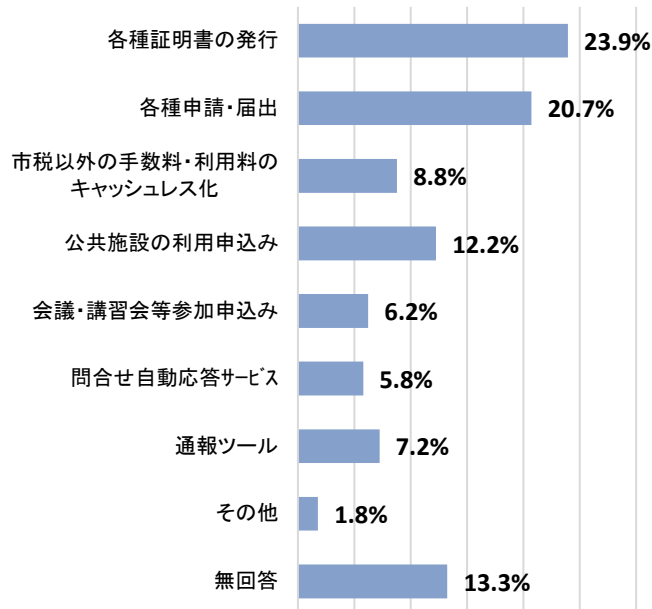
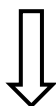


- ・口座振替にしているから。
- ・もともと利用していない。
- ・本当に払えたのか不安が残る。
- ・電子決済する会社が信用できない。
- ・普段の買い物はキャッシュレス中心だが、税金の支払いにキャッシュレスを利用するには不安がある。（システム障害等で未納扱いされるのが怖い）
- ・収入に波があるため。
- ・スマートフォンを経済的理由で持てないため。
- ・電子決済できるアプリが少ない。
- ・支払い場所が近いので必要性を感じない。
- ・現時点でコンビニでも払えるし、不便を感じない。
- ・口座引き落としとの違いがわからない。
- ・利用できるアプリを使用していない。
- ・電子決済を使う場所は決めているので市税等で使う必要はないと思う。
- ・個人の携帯ではなく会社のものなので。
- ・全てオンラインになると高齢の人やできない人が困るので全ての人が安心して手続きできるよう、オンラインはすすめたくない。
- ・税金は今のままで良いと思う。
- ・特典があれば使うかもしれないが、スマートフォンを持っていない老人もあり、不公平になりそう。
- ・スマートフォンを持っていない。
- ・電子決済そのものがわからない。
- ・必ず問題が生じる。
- ・利用している決済がない。

問25. 各種行政手続きで、今後電子化を望むものは？（n=898）

※該当するもの、すべて選択

回答内容	回答人数	割合
各種証明書の発行	215人	23.9%
各種申請・届出	186人	20.7%
市税以外の手数料・利用料のキャッシュレス化	79人	8.8%
公共施設の利用申込み	110人	12.2%
会議・講習会等参加申込み	56人	6.2%
問合せ自動応答サービス	52人	5.8%
通報ツール	65人	7.2%
その他	16人	1.8%
無回答	119人	13.3%



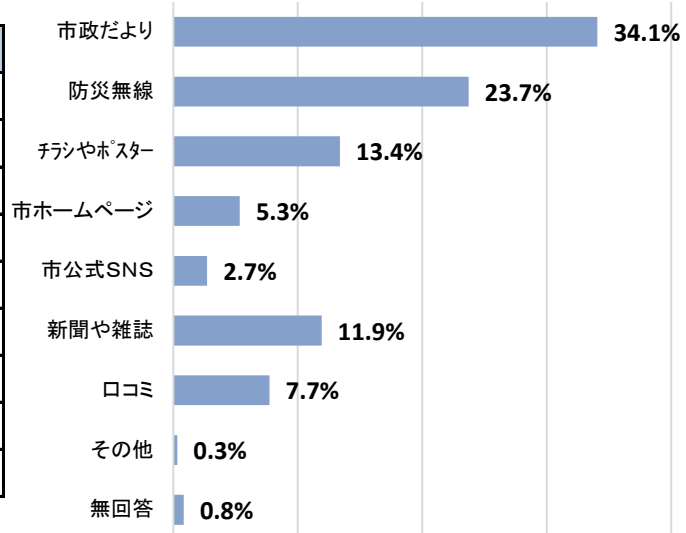
- ・特にない。
- ・年なので何もわからない。
- ・田村市図書館システム（予約システムオンライン化）の予約を希望します。
- ・高齢者は足で市役所に行くしかわからない。
- ・パソコン、スマホを持っていない。
- ・すべて電子化でも困る。
- ・高齢者には難しい。
- ・必要ない。
- ・この年代で、この先電子化の必要性を感じない。

8 情報提供について

問26. 市の政策やイベント情報を知る手段は？ (n=957)

※3つまで選択可

回答内容	回答人数	割合
市政だより	326人	34.1%
防災無線	227人	23.7%
チラシやポスター	128人	13.4%
市ホームページ	51人	5.3%
市公式SNS	26人	2.7%
新聞や雑誌	114人	11.9%
口コミ	74人	7.7%
その他	3人	0.3%
無回答	8人	0.8%

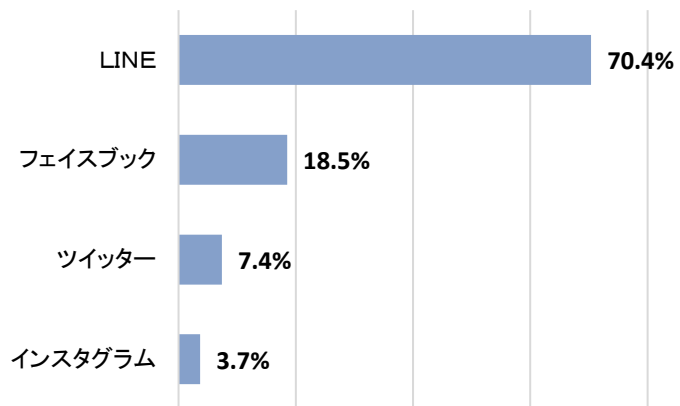


- ・ 回覧板。
- ・ 商工会報。
- ・ イベントを見かけた時。

問26で「市公式SNS」と答えた方、市公式SNSの種類を教えてください。

※該当するもの、すべて選択 (n=27)

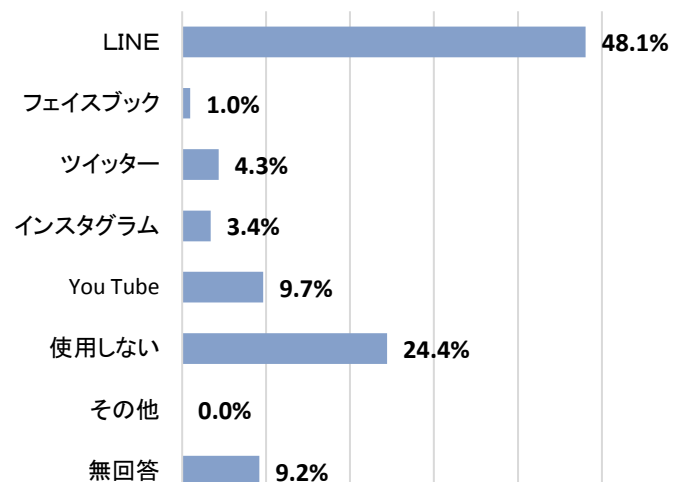
回答内容	回答人数	割合
LINE	19人	70.4%
フェイスブック	5人	18.5%
ツイッター	2人	7.4%
インスタグラム	1人	3.7%



問27. あなたが一番利用するSNSは？ (n=414)

※該当するもの、1つ選択

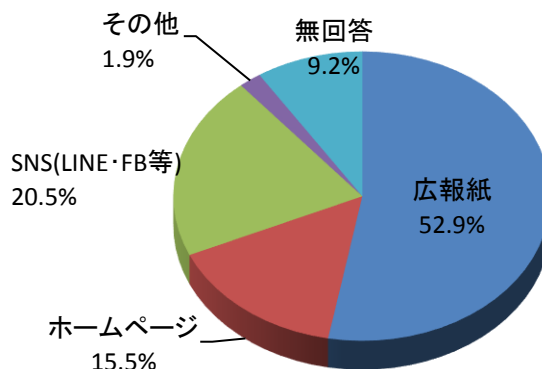
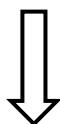
回答内容	回答人数	割合
LINE	199人	48.1%
フェイスブック	4人	1.0%
ツイッター	18人	4.3%
インスタグラム	14人	3.4%
You Tube	40人	9.7%
使用しない	101人	24.4%
その他	0人	0.0%
無回答	38人	9.2%



問28. 政策や情報を知るために今後、力を入れてほしい手段 (n=414)

※該当するもの、1つ選択

回答内容	回答人数	割合
広報紙	219人	52.9%
ホームページ	64人	15.5%
SNS(LINE・FB等)	85人	20.5%
その他	8人	1.9%
無回答	38人	9.2%

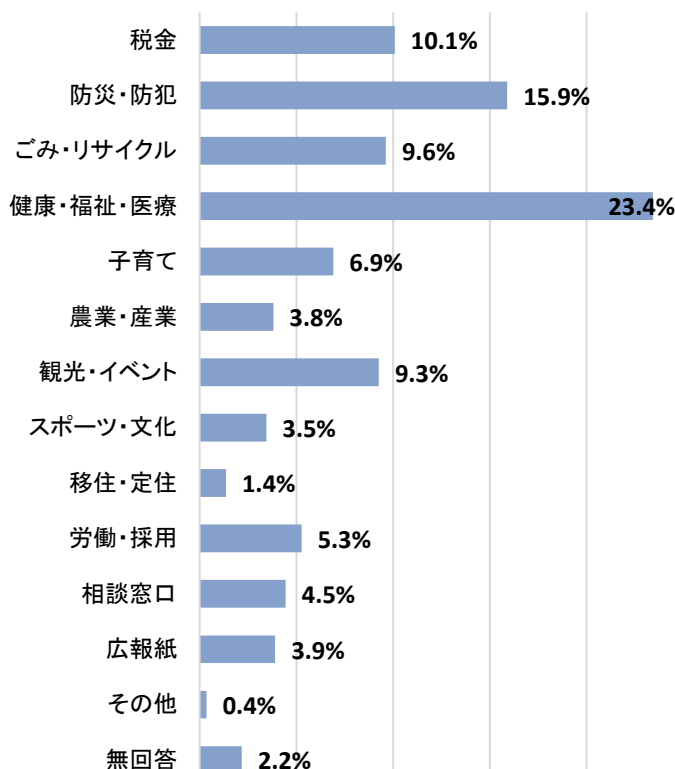


- ・あまり興味がない。
- ・特にない。
- ・防災無線がとても良い。情報を取りに行かなくても情報がはいるから。
- ・広報紙・HP・LINEなど年齢層に合わせた情報発信をしてほしい。
- ・防災無線。
- ・何らかの形で町の歴史を知り、町おこしに役立てたい。
- ・若い人にとってはSNSだと思いますが、デジタル機器を持っていない人や慣れていない人にとっては広報紙だと思うので、どちらにも力を入れてほしい。

問29. 市の情報で欲しい・必要としている情報 (n=1101)

※該当するもの、3つまで選択可

回答内容	回答人数	割合
税金	111人	10.1%
防災・防犯	175人	15.9%
ごみ・リサイクル	106人	9.6%
健康・福祉・医療	258人	23.4%
子育て	76人	6.9%
農業・産業	42人	3.8%
観光・イベント	102人	9.3%
スポーツ・文化	38人	3.5%
移住・定住	15人	1.4%
労働・採用	58人	5.3%
相談窓口	49人	4.5%
広報紙	43人	3.9%
その他	4人	0.4%
無回答	24人	2.2%



- ・教育。
- ・各種助成金。
- ・必要な情報は自分から得るようにしている。
- ・税金がわずかでも使われている事業、公社の詳細。